

3 教育普及関係

1 移動美術館

移動美術館 2019 北海道立近代美術館・北海道立三岸好太郎美術館コレクション

北海道には現在、北海道立近代美術館・三岸好太郎美術館のある札幌をはじめとして、旭川・函館・帯広・釧路の各地に計6つの道立美術館・芸術館がある。これらの館は、それぞれが特色あるコレクションを持ち、地域に根ざしたさまざまな活動を展開している。それでもなお広域な本道における地理的条件等により、美術館来館の機会の少ない地域の人々に道立美術館の作品鑑賞の機会を提供し、美術への理解と関心を深めることを目的として、北海道内各地で移動美術館（ぐるっと美術館地域推進事業）を毎年実施している。作品展示の他、教育普及事業も行っている。

令和元年度は、道立近代美術館・三岸好太郎美術館2館の所蔵作品の計40点を、道央の共和町、道南の木古内町の2箇所で開催した。共和町は開館20周年となる西村計雄記念美術館での開催となった。近代美術館からは、コレクションの柱である「エコール・ド・パリ」「ガラス工芸」「北海道の美術」を中心に、海外・日本の美術もあわせて紹介、三岸好太郎美術館からも札幌出身の画家・三岸好太郎の油彩画を紹介した。会場では展示作品に関する子ども向けのワークシートを配布し、鑑賞の一助とした。

●会場、会期、主催・後援、入場者数

[共和会場]

会場：共和町立西村計雄記念美術館
会期：9月27日(金)～10月8日(火) 9時～17時
主催：共和町教育委員会、北海道立近代美術館、北海道立三岸好太郎美術館
入場者数：876名
備考：西村計雄記念美術館開館20周年記念



[木古内会場]

会場：木古内町中央公民館
会期：10月11日(金)～10月17日(木) 9時30分～19時
主催：木古内町教育委員会、北海道立近代美術館、北海道立三岸好太郎美術館
入場者数：548名



●関連事業

[作品解説]

各会場の初日と最終日に、展示会場内において、学芸員による作品解説を行った。

・共和会場

日時：9月27日(金) 開館時間中2回
10月8日(水) 開館中3回
聴講者数：9/27＝17名(一般)
10/8＝23名(一般)
解説：9/27＝齊藤千鶴子(当館主任学芸員)
10/8＝松山聖央(当館学芸員)

・木古内会場

日時：10月11日(金) 開館時間中2回
10月17日(木) 開館時間中3回
聴講者数：10/11＝70名(一般)
10/17＝60名(一般)
解説：10/11＝松山聖央(当館学芸員)
10/17＝大下智一(当館学芸企画課長)

[美術鑑賞入門講座]

会場の希望に応じ、会場施設内にて、学芸員による鑑賞入門講座を行った。

・共和会場

日時：9月27日(金) 2回実施
聴講者数：15名(一般)
講師：齊藤千鶴子(当館主任学芸員)

・木古内会場

日時：10月11日(金) 3回実施
10月17日(木) 2回実施
聴講者数：10/11＝70名(木古内中学校)
10/17＝64名(一般・木古内中学校)
講師：10/11＝松山聖央(当館学芸員)
10/17＝大下智一(当館学芸企画課長)

[映像プログラム上映]

開催時間中、各会場において、出品作品に関連する映像プログラムを上映した。

- 「パスキン－真珠母色のリュミエール」 (12分)
- 「幻想のプリズム－近美ガラスコレクション」 (14分)
- 「感力の画人 木田金次郎」 (16分)
- 「田辺三重松 画業の鬼」 (9分)
- 「三岸好太郎 生涯とその時代」 (23分)
- 「一原有徳－変容する版」 (15分)

出品目録

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)
1	ジュル・パスキン	花束をもつ少女	1925-26	油彩・キャンバス	80.0×64.0
2	エルミーヌ・ダヴィッド	森の散歩道	1922 頃	油彩・キャンバス	58.5×71.5
3	ペール・クローク	肘掛け椅子の女	1925	油彩・キャンバス	81.0×60.0
4	キスリング	サン＝ジェルマン風景	1914	油彩・キャンバス	92.0×73.0
5	ハイム・スーチン	祈る男	1921 頃	油彩・キャンバス	94.0×51.0
6	パブロ・ピカソ	夜、少女に導かれる盲目のミノタロウス	1934	銅版・紙	24.7×34.7
7	マルク・シャガール	『ダフニスとクロエ』クロエの誘拐	1957-60 (刊行 1961)	リトグラフ・紙	42.5×62.9
8	ルネ・マグリット	『マグリットの落とし子たち』: マ・メール・ロワ (マザーグース)	1968	リトグラフ・紙	30.3×45.6
9	サルヴァドル・ダリ	『シュルレアリスムの思い出』シュルレアリスム的な花の少女	1971	銅版、リトグラフ・紙	50.5×40.0
10	ヴィクトル・ヴァザリ	BATTOR	1977	アクリリック・キャンバス	157.0×85.0
11	リチャード・アヌスキ ヴィッツ	聖なる黒の寺院	1983	アクリリック・キャンバス	152.9×122.5
12	ブリジット・ライリー	ファイアバード	1971	シルクスクリーン・紙	66.4×94.6
13	山口蓬春	向日葵	1955(昭和 30)	紙本彩色・額	58.6×72.5
14	本間莞彩	雪の幌都 (陸橋)	1948(昭和 23)	紙本彩色・額	87.5×118.5
15	岩橋英遠	朝陽	1991(昭和 20)	紙本彩色、パステル・額	90.9×175.3
16	片岡球子	雅楽・胡飲酒	1972(昭和 47)	紙本彩色・額	80.3×116.7
17	林竹治郎	朝の祈り	1906(明治 39)	油彩・キャンバス	50.0×90.0
18	木田金次郎	菜の花畑の落日	1955(昭和 30)	油彩・キャンバス	72.7×90.9
19	田辺三重松	昭和新山	1971(昭和 46)	油彩・キャンバス	91.0×72.8
20	俣野第四郎	良子之像	1923(大正 12)	油彩・キャンバス	45.5×33.0
21	池谷寅一	函館の秋	1947(昭和 22)	油彩・キャンバス	116.7×90.9
22	西村計雄	風景	1953(昭和 28)	油彩・キャンバス	88.0×115.0
23	小川原脩	壺売り・鳥	1987(昭和 62)	油彩・キャンバス	91.5×116.5
24	山田義夫	魯龕師座像	1937(昭和 12)	油彩・キャンバス	118.6×91.3
25	深井克美	2 時 37 分	1976(昭和 51)	油彩・キャンバス	145.5×112.0
26	井上まさじ	untitled	2003 (平成 15)	アクリル絵具、糸・板	90.0×45.0
27	繁野三郎	山麓秋色	1982(昭和 57)	水彩・紙	46.4×64.4
28	一原有徳	RON15	1975(昭和 50)	モノタイプ・紙	59.5×44.5
29	大本靖	マッカリの山	1994 (平成 6)	木版・紙	84.8×53.4
30	浜西勝則	相関—Work No. 2	1982(昭和 57)	銅版・紙	35.8×59.5
31	露口啓二	地名 発足/Hattari/	2001 (平成 13)	タイプCプリント	各 40.6×50.8 (2点組)
32	中原悌二郎	若きカフカス人	1919(大正 9)	ブロンズ	18.0×19.5× ×41.5

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)
33	折原久左エ門	結の空間	1972(昭和 47)	黄銅、ステンレス	26.0×78.0×26.0
34	ガレ工房	プラム文花器	1925～30 年頃	ガラス：被せガラス、型吹き、エッチング	27.2×32.5
35	ドーム	鹿文花器	1925～30 年頃	ガラス：被せガラス、型吹き、エッチング	33.0×39.5
36	トゥーツ・ジンスキー	ティエラ・デル・フエゴの連作	1988	フィレ・ド・ヴェール(糸状の色ガラス、フュージング、スランピング)	29.0×15.5
37	岩田藤七	水指・雲間	1975(昭和 50)	ガラス：宙吹き	22.3×19.0
38	藤田喬平	飾筥・弥生	1982(昭和 57)	ガラス・色ガラス粒と金箔・プラチナ箔による装飾、型吹き	29.1×25.6×19.7
39	三岸好太郎	婦人像	1931(昭和 6) 頃	油彩・キャンバス	41.4×32.0
40	三岸好太郎	コンポジション	1933(昭和 8) 頃	油彩・キャンバス	45.2×37.6

※Nos. 1-38 は、北海道立近代美術館蔵 Nos. 39-40 は、北海道立三岸好太郎美術館蔵

※寸法は、平面作品では縦×横、立体作品では奥行×幅×高さ

2 夏のワークショップ 2019

「カラヴァッジョ展」開催記念 光と闇で超リアル！“フォトジェニックなシーンを撮ろう”

子供から大人まで幅広い年齢層を対象に、カメラを利用したワークショップを開催した。開催中の「カラヴァッジョ展」で、光と闇の天才画家といわれた画家の作品を鑑賞し、その特徴的な光と闇の表現を参照しつつ、プロの写真家から写真を撮る工夫や技法を学び、持参したカメラを用いて、静物や人物の撮影を体験するもので、参加者の方には、鑑賞と制作の楽しみを併せて味わっていただいた。

また、本事業は博物館実習の活動とタイアップし、実習生がワークショップの準備や撮影会における被写体の体験、参加者の写真作品の展示などを行い、美術館普及事業の運営を実施体験した。

日時：8月24日(土) 8時30分～12時

会場：北海道立近代美術館 映像室および展示室B

参加者：子供から大人まで 24名

講師：大滝恭昌氏（写真家／札幌市在住）

参加料：「カラヴァッジョ展」観覧料（団体料金／事前申込制）

内容：参加者は開館前に学芸員の案内により「カラヴァッジョ展」を鑑賞し、光と闇を表現した絵画の世界を堪能した。その後、講師から写真の撮影方法や露光調節の工夫などをお話いただき、指導を受けながら、各自持参したカメラで撮影会を行った。被写体には、果物や花瓶、花卉など静物画のモチーフとなるものを準備したほか、実習生が中心になってモデルに扮した。参加者が撮影した写真は、博物館実習生がパネルに仕立て、展示プランを考案してホールに展示し、普及事業の成果として発表した（「カラヴァッジョ展」会期中）。

3 解説活動

事業名等	タイトル・内容等	日時	会場	講師名他	人数
ミュージアム・トーク	「拝啓、藤田嗣治 様」	平成31年4月20日（土）14:30～15:00	展示室A	講師／佐藤幸宏 （当館学芸副館長）	15
	「この1点を見てほしい 歌川国貞《浮世五色合 白》」	4月28日（日）14:00～14:30	展示室A	講師／齊藤千鶴子 （当館主任学芸員）	12
	「この1点を見てほしい 歌川国貞《浮世五色合 白》」	4月29日（月・祝）14:00～14:30	展示室A	講師／齊藤千鶴子 （当館主任学芸員）	7
	「この1点を見てほしい 歌川国貞《浮世五色合 白》」	4月30日（火・祝）14:00～14:30	展示室A	講師／齊藤千鶴子 （当館主任学芸員）	15
	「この1点を見てほしい 歌川国貞《浮世五色合 白》」	令和元年5月1日（水・祝）14:00～14:30	展示室A	講師／齊藤千鶴子 （当館主任学芸員）	9
	「この1点を見てほしい 歌川国貞《浮世五色合 白》」	5月12日（日）14:00～14:30	展示室A	講師／齊藤千鶴子 （当館主任学芸員）	10
	「拝啓、藤田嗣治 様」	5月18日（土）14:30～15:00	展示室A	講師／田村允英 （当館学芸員）	14
	「風雅の人 蠣崎波響 展 《ミュージアム・トーク とことん波響ゼミ》」	5月19日（日）14:00～14:45	展示室A	講師／五十嵐聡美 （当館学芸統括官）	30
	「拝啓、藤田嗣治 様」	6月15日（土）14:30～15:00	展示室A	講師／佐藤幸宏 （当館学芸副館長）	9
	「風雅の人 蠣崎波響 展 《ミュージアム・トーク とことん波響ゼミ》」	6月16日（日）14:00～14:45	展示室A	講師／五十嵐聡美 （当館学芸統括官）	17
	「明治期～大正期の横山大観」	6月30日（日）14:00～14:45	展示室A	講師／石井紗輝 （当館学芸員）	15
	「拝啓、藤田嗣治 様」	7月13日（土）14:30～15:00	展示室A	講師／田村允英 （当館学芸員）	5
	「風雅の人 蠣崎波響 展 《ミュージアム・トーク とことん波響ゼミ》」	7月14日（日）14:00～14:45	展示室A	講師／五十嵐聡美 （当館学芸統括官）	20
	「バック・トゥ・ザ・フューチャー」	8月17日（土）15:00～15:40	展示室A	講師／松山聖央 （当館学芸員）	32
	「この1点を見てほしい。キスリング《オランダの娘》」	8月31日（土）10:30～11:10	展示室A	講師／田村允英 （当館学芸員）	8
	「ふれるかたち」	9月8日（日）14:00～14:30	展示室A	講師／石井紗輝 （当館学芸員）	10
	「この1点を見てほしい。キスリング《オランダの娘》」	9月14日（土）10:30～11:10	展示室A	講師／田村允英 （当館学芸員）	2
	「ふれるかたち」	9月22日（日）14:00～14:30	展示室A	講師／石井紗輝 （当館学芸員）	3
	「この1点を見てほしい。淡島雅吉《しづくガラス》」	10月6日（日）14:00～14:40	展示室A	講師／村山史歩 （当館主任学芸員）	10
	「この1点を見てほしい。淡島雅吉《しづくガラス》」	10月20日（日）14:00～14:40	展示室A	講師／村山史歩 （当館主任学芸員）	1
	「バック・トゥ・ザ・フューチャー」	11月9日（土）15:00～15:40	展示室A	講師／松山聖央 （当館学芸員）	12

「瀧川嘉子展」	11月23日（土・祝）14:00～14:30	展示室A	講師／苫名真 （当館学芸部長）	14
「この1点を見てほしい。ドーム《鹿文花器 》」	11月24日（日）14:00～14:30	展示室A	講師／松山聖央 （当館学芸員）	6
「友田コレクション 西洋版画の名品」	12月1日（日）14:00～14:30	展示室A	講師／村山史歩 （当館主任学芸員）	4
「追悼 松樹路展」	12月8日（日）14:00～14:30	展示室A	講師／田村允英 （当館学芸員）	8
「この1点を見てほしい。ドーム《鹿文花器 》」	12月22日（日）14:00～14:30	展示室A	講師／松山聖央 （当館学芸員）	8
「この1点を見てほしい。小柴外一《龍香炉 》」	令和2年2月2日（日）14:00～14:30	展示室A	講師／苫名真 （当館学芸部長）	7
「友田コレクション 西洋版画の名品」	2月9日（日）14:00～14:30	展示室A	講師／村山史歩 （当館主任学芸員）	15
「追悼 松樹路展」	2月11日（日）14:00～14:30	展示室A	講師／田村允英 （当館学芸員）	7
「瀧川嘉子展」	2月16日（日）14:00～14:30	展示室A	講師／苫名真 （当館学芸部長）	4
「この1点を見てほしい。小柴外一《龍香炉 》」	2月24日（日）14:00～14:30	展示室A	講師／苫名真 （当館学芸部長）	中止

計 30回 329名

4 博物館実習【館園実習】

各大学の依頼により学生を受け入れ、学芸員資格取得のための博物館実習【館園実習】を行った。

実施日：8月20日(火)～8月28日(水)
 8月25日(日)、8月26日(月)を除く7日間
 各日とも10時～17時(昼食休憩1時間を除く6時間)

講師：当館学芸員

実習生：7名(愛知県立芸術大学3名、東京学芸大学1名、
 北海道教育大岩見沢校2名、北海道大学1名)

月 日	実習内容			
	午前		午後	
8 月 20 日 (火)	ガイ ダン ス	【講義】近代美術館への招待 一歴史と活動	【見学】近代美術館の施設見学	【講義】近代美術館の活動① コレクションの収集と管理
8 月 21 日 (水)	【実務】作品取扱実習①—日本画		【見学】三岸好太郎美術館の施設・展覧会見学	【講義】近代美術館の活動① 展覧会の企画と運営
8 月 22 日 (木)	【実務】作品取扱実習②—工芸		【講義】近代美術館の活動③ 教育普及活動	【講義】夏のワークショップについて
8 月 23 日 (金)	【実務】作品取り扱い実習③—油彩・版画		【実務】夏休みワークショップの企画・準備	
8 月 24 日 (土)	【実務】夏休みワークショップの実施		【実務】夏休みワークショップの実施	
8 月 25 日 (日)	休 講			
8 月 26 日 (月)	休 講			
8 月 27 日 (火)	【実務】ワークシート作成		【実務】ワークシート発表	【実務】ワークショップ作品展示
8 月 28 日 (水)	【講義】近代美術館の活動④ ボランティアの活動		【講義】近代美術館の活動⑤ 施設管理と事業予算	【研究】館園実習を振り返って

5 近代美術館・三岸美術館・知事公館ぐるっと三館鑑賞ツアー

平成 23 年 4 月より北海道立近代美術館と北海道立三岸好太郎美術館の運営が一体化され、両館の常設展示の共通観覧料が新たに設定された。これを記念するとともに、この地域の魅力を広く道民にアピールするために、近代美術館～三岸美術館～知事公館の美術鑑賞ツアーを実施している。本年も昨年同様「夏のぐるっと三館鑑賞ツアー」と銘打ち、7 月の第 4 週目を実施時期とした。

実施日：7 月 24 日(水)、25 日(木)、26 日(金)

各日 10 時～12 時 10 分（全 3 回）

主催：北海道立近代美術館、北海道立三岸好太郎美術館、
一般社団法人北海道美術館協力会

協力：北海道知事公館

参加費：一般 1,110 円、高大生 720 円、65 歳以上 450 円
（観覧料および喫茶代込）

場所・内容：

10 時 00 分～10 時 30 分 近代美術館「近美コレクション」

観覧（解説：美術館協力会ボランティア）

10 時 40 分～11 時 10 分 知事公館内外観覧（解説：知事公館館長、近代美術館学芸員）

11 時 20 分～11 時 40 分 三岸好太郎美術館内のカフェ・きねずみにてティータイム

11 時 40 分～12 時 10 分 三岸好太郎美術館所蔵品展観覧（解説：美術館協力会ボランティア）

参加者：7 月 24 日／15 名、25 日／15 名、26 日／15 名
総参加者数／45 名

6 出張アート教室

学校関係者に道立美術館等を学習の場として広く活用できることを認識してもらうとともに、美術館等の所蔵作品の有効利用を図るため、学芸員が学校（小学校・中学校・高等学校および特別支援学校）に作品を持参して実作品を見せながら、鑑賞の手ほどきを行った。授業内容の詳細は各実施校の担当教諭と相談して組み上げるなど、美術館と学校とが連携して取り組んだ事業でもある。

本事業は、アート&トーク・デリバリーの名称で平成23年度に当館で試行的に実施を始め、翌平成24年度からは、道立美術館・芸術館6館全体の取り組みとして、北海道各地で実施している。

本年度は、全体で7校において実施。そのうち当館では、石狩・日高管内の計3校で実施した。



実施校数：3校（小学校2校、養護学校高等部1校）

実施回数：6回

受講者数：114名

テーマと作品	学校	日程	対象
「色鮮やかな木版画の世界」	えりも町立 庶野小学校	9月18日（水）	42名
内 容：図画工作や美術の表現（作品制作）授業と関連させた内容で、さまざまな作品を鑑賞する。		①13:15-14:00 ②14:15-15:00	①1～4年生 27名 ②5～6年生 15名
作 品：北岡文雄《摩周湖》《鮭網》 版画			
担 当：松山聖央（当館学芸員）			
「アートを探検一動く？！絵画を楽しもう」	日高町立 富川小学校	9月19日（木）	49名
内 容：美術館ならではのユニークな視点から、美術表現の多様さと、作品鑑賞の楽しさを学ぶ。		①12:40-13:25 ②13:30-14:15	①6年生1学級 26名 ②6年生1学級 23名
作 品：ヤーコブ・アガム 《『祝祭』お祭り気分》 《深海1》《リバティ No. 5》 版画			
担 当：松山聖央（当館学芸員）			
「さわってみよう！人物の表現を学ぶ」	北海道 拓北養護学校 （高等部）	10月10日（木）	23名
内 容：図画工作や美術の表現（作品制作）授業と関連させた内容で、さまざまな作品を鑑賞する。		①13:10-13:50 ②14:00-14:40	1年生1学級 11名 2年生1学級 5名 3年生1学級 7名 ※実施時は学年混合 の2グループに分 かれた。
作 品：荻原守衛《坑夫》 俣野第四郎《あざみ》 彫刻			
担 当：齊藤千鶴子（当館主任学芸員）			

7 ボランティアの活動

1977（昭和52）年、道立近代美術館開館の年に任意団体として美術館協会の（2年後に社団法人化）が発足した。そのもとで始められたボランティア活動は、当初、売店部門のみであったが、翌年に解説部門、その10年後に資料部門が加わり、さらには1994（平成6）年の組織改編を経て、現在の7部体制となった。ボランティア活動員数も、発足当時の10数名から、令和元年度当初には169名まで拡大している。

7部の主な活動内容と令和元年度実績

名称	内容
事業部	○美術研修旅行の企画・実施 「第37回 国内美術研修 福井・滋賀の美術旅」5月14日～5月17日 「海外美術研修旅行 スペインの美術館・博物館と世界遺産を訪ねて」10月23日～11月1日 ○協力会員の親睦会「つどい」2019の企画・実施（年1回／6月11日） ○美術館所蔵野外彫刻の清掃の実施（年2回／6月12日、10月9日）
広報部	○会報『アルテピア』の編集・発行（年2回発行） ○部内報『あんでな』の編集・発行（年3回発行） ○ミュージアム・カレンダー、ポスター等印刷物の配布
売店部	○ミュージアム・グッズの開発・仕入・管理 ○ミュージアム・ショップでの販売活動 ○特設売店の設営 ○協力会員の入退会手続き事務
解説部	○常設展示室でのギャラリー・ツアーの実施 （火～土：11時30分、13時、14時 各回約30分） 実施回数：490回、参加者数：1,868名 ○常設展示室での団体ギャラリー・ツアーの実施 実施団体数：29団体、参加者数：679名 ○アート・レファレンス・サービス(ARS)への対応 （質問コーナー、図書閲覧コーナー、ビデオ・ライブラリー 利用件数：6,901件） ○道立三岸好太郎美術館でのギャラリー・ツアーの実施 （火～土：参加者数：562名） ○ぐるっと3館鑑賞ツアーの実施 近代美術館・三岸好太郎美術館・知事公館の鑑賞 （7月24、25、26日 参加者数：45名）
資料部	○新聞資料のファイリングおよび検索カードの作成 ○館蔵品スライド等のマスキングおよび管理 ○美術情報文書の分類、回覧、配架 ○図書資料の整理および検索カードの作成 ○館蔵品ネガフィルム・ポジフィルム・プリントの整理
研修部	○美術講座の企画・立案・実施（5月23日～8月22日 受講者：170名） ○美術講座プレミアムの開催（9月12日～10月10日 受講者：156名） ○ボランティア活動員養成研修の企画・立案 ○ボランティア活動員に対する研修の企画・立案（全体研修、特別オリエンテーションなど）
特別活動部	○館外活動「美術への誘い」（美術館、展覧会の紹介）の企画・実施 会 場：中央区民センター、創成西英寿会、北区民センター、札幌中央図書館、東区民センター、南区民センター、西区民センター、旭山公園地区センター、厚別区民センター 実施回数：17回、参加者数：369名 ○小中学生から一般を対象としたワークショップの企画・実施 実施回数：3回（6月22日、11月2日、令和2年2月15日）、参加者数：226名

8 協力事業

1 一般社団法人 北海道美術館協力会との連携・協力事業

●美術講座「日本・西洋の美術家シリーズ」

美術に関する基礎知識を学ぶ連続講座に協力し、講師の派遣を行った。

日 時：5月23日(木)～8月22日(木)に全10回実施
各回木曜日、10時～11時30分

会 場：当館講堂

講 師：道内美術館長および学芸員

受講者数：170名【事前募集制】

[開催日／講座内容／講師]

①5月23日(木)

「萬鉄五郎と棟方志功」

新明英仁氏（市立小樽美術館長）

②6月13日(木)

「『東山魁夷 唐招提寺御影堂障壁画展』への招待」

齊藤千鶴子（当館主任学芸員）

③6月20日(木)

「エミール・ガレー世紀末、アール・ヌーヴォーの魅力」

松山 聖央（当館学芸員）

④6月27日(木)

「ジョルジュ・ルオー—20世紀最後の宗教画家」

村山 史歩（当館主任学芸員）

⑤7月4日(木)

「家老にして画家、風雅の人—蠣崎波響」

五十嵐聡美（当館学芸統括官）

⑥7月11日(木)

「『余、生来、画を好む…』—山下りん」

大下 智一（当館主任学芸員）

⑦7月18日(木)

「天才建築家 ガウディの夢」

寺嶋弘道氏（本郷新記念札幌彫刻美術館長）

⑧7月25日(木)

「エコール・ド・パリの時代にマレヴナという画家がいた！」

柴勤氏（小川原脩記念美術館長）

⑨8月15日(木)

「キスリング—理想の写実絵画を求めて」

田村允英（当館学芸員）

⑩8月22日(木)

「カラヴァッジョ—闇から輝く真実」

地家光二（当館上席専門員）

●美術講座プレミアム

美術に関する専門的・個別的知識を学ぶ連続講座に協力した。

日 時：9月12日(木)～10月10日(木)に全5回実施
各回木曜日、10時～11時30分

会 場：当館講堂

受講者数：156名【事前募集制】

[開催日／講座内容／講師]

①10月11日(木)

「旅のついでに美術館」

水上武夫氏（当館元顧問）

②10月18日(木)

「〈一生幾ばくならず〉最後の西行」

工藤正廣氏（北海道大学名誉教授・ロシア文学者・詩人）

③10月25日(木)

「『絵馬堂』巡りの絵画論」

鈴木幸人氏（北海道大学大学院文学研究院准教授）

④11月1日(木)

「それは劣等感から始まった」

國松明日香氏（彫刻家・星槎道都大学客員教授）

⑤11月8日(木)

「画家の身分とその作品～波響・屏山・武四郎を中心に～」

谷本晃久氏（北海道大学大学院文学研究院教授）

●アート・クラブ／ジュニア・アート・クラブ

小学生から一般の来館者までを対象に行ったワークショップ（工作教室）に協力した。

①アート・クラブ「くねくねワイヤーアート～まげて・のばして・変幻自在～」

日 時：6月22日(土)、10時～15時

会 場：当館2階ロビー

参加者数：110名【自由参加制】

②アート・クラブ「愛す★ぼー★アート」

日 時：11月2日(土)、10時～15時

会 場：当館1階ホール

参加者数：95名【自由参加制】

③ジュニア・アート・クラブ「和紙アート 色が織りなす折りたたみ染め」

日 時：令和2年2月15日(土)、10時～15時

講 師：飯岡千織氏（染織家）

会 場：当館2階造形室

参加者数：21名【事前募集制】

●特別オリエンテーション

北海道美術館協力会ボランティアに対して、展覧会（特別展、近美コレクション）の概要を担当学芸員が解説した。

日 時：①8月22日(木) ②11月26日(火) ③2月5日(水)

会 場：当館講堂

講 師：当館学芸員および三岸好太郎美術館学芸員

参加者数：①96名 ②80名 ③64名 計240名

●ボランティア養成研修（共通研修）

北海道美術館協力会ボランティアの新人養成研修に講師を派遣した。

日 時：①8月29日(木) ②10月31日(木) ③11月21日(木) ④令和2年1月30日(木) ⑤2月13日(木)

各日10時～11時40分

会 場：当館映像室

講 師：①木村純氏（北海道大学高等教育推進機構名誉教授）、
②佐藤幸宏（当館学芸副館長）、③苫名 真（当館学芸部長）、
④大下智一（当館学芸企画課長）、
⑤五十嵐聡美（当館学芸統括官）

受講者数：①27名 ②21名 ③19名 ④20名 ⑤22名
計109名

2 学校教育との連携・協力事業

●博物館実習（見学実習）

学芸員資格取得課程を開講している大学からの依頼により、美術館の見学実習を受入れた。

日 時	大 学 名	人 数
5 月 10 日 (金)	北海道大学	25 名
10 月 11 日 (金)	東海大学	28 名
11 月 8 日 (金)	北海道大学	7 名

会 場：当館展示室、収蔵庫ほか

対 応：当館学芸企画課学芸員

人 数：計 60 名

●博物館実習（館園実習）

学芸員資格取得課程を開講している大学からの依頼により、美術館の見学実習を受入れた。（詳細は 74 ページ参照）

●北海道大学連携講座「美術館という現場」

北海道大学との連携により、同大学の講座を開講。当館においては、学芸員による講義・施設見学・展覧会鑑賞などを行った。

日 時：4 月 10 日 (水)～7 月 24 日 (水)に全 15 回実施
各回水曜日、10 時 30 分～12 時または 11 時～12 時、7 回 (4/24、5/8、5/29、6/5、6/26、7/10、7/17) を当館および三岸好太郎美術館で実施

会 場：当館映像室、展示室、収蔵庫および三岸好太郎美術館

講 師：北村清彦氏（北海道大学大学院文学研究科教授）、五十嵐聡美（当館学芸統括官）、大下智一（当館学芸課長）、齊藤千鶴子（当館主任学芸員）、田村允英（当館学芸員）

人 数：13 名

●出張アート教室

学習の場としての美術館への理解を深めてもらうため、学芸員が美術館の所蔵作品を学校等に持参し、児童・生徒等に見物を見せながら、わかりやすく鑑賞の手ほどきを行う授業を学校と連携して行った。（76 ページ参照）

●道立美術館等活用学習充実のための指導者研修

長期休業期間中、道内の学校教員を対象に、美術館の活動・と活用方法についての研修を実施した。

日 時：令和 2 年 1 月 9 日 (木) 11 時～16 時

会 場：当館展示室、映像室

対 応：五十嵐聡美（当館学芸統括官）、齊藤千鶴子（当館主任学芸員）

人 数：8 名（小学校：2 名、中学校：3 名、高等学校：1 名、特別支援学校：2 名）

●札幌市教育研究推進事業 中央区図画工作部会美術館研修

札幌市小学校教員の研修組織である教育研究推進事業図画工作科の依頼により教員のための美術館研修に協力する。

日 時：7 月 19 日 (金) 17 時 30 分～19 時

場 所：当館展示室、映像室

対 応：齊藤千鶴子（当館主任学芸員）

人 数：18 名

●鑑賞学習支援ツールの貸し出し

道立美術館・芸術館が所蔵する 64 点をはがき大のカードに掲載した「アートカード」、北海道の自然をモチーフにした

絵巻形式の大作・岩橋英遠《道産子追憶之巻》（当館蔵）を 32 枚のシートに複製した「〈道産子追憶之巻〉複製シート」を、教材として道内の各種学校に貸し出した。

	小学校	中学校	高校	大学	特別支援	その他
アートカード	4	10	0	1	2	1
複製シート	1	0	0	0	0	0

●職場体験等の受け入れ

学校からの依頼により、職場体験学習として美術館での業務を希望する生徒を受け入れた。

日 時	大 学 名	人 数
6 月 26 日 (水)、 27 日 (木)	星槎国際高等学校	1 名
7 月 10 日 (水)	苫小牧市立ウトナイ中学校	2 名
7 月 18 日 (木)	苫小牧市立緑陵中学校	6 名
7 月 27 日 (土)、 28 日 (日)	市立札幌開成中等教育 学校	6 名
8 月 17 日 (土)、 18 日 (日)	市立札幌開成中等教育 学校	4 名
9 月 11 日 (水)	市立札幌平岸高校	5 名
9 月 26 日 (木)	札幌市立新川中学校	4 名
10 月 8 日 (火)	札幌市立山鼻中学校	4 名
10 月 17 日 (木)、 18 日 (金)	札幌市立宮の森中学校	3 名
10 月 23 日 (水)、 24 日 (木)	星槎国際高等学校	3 名
11 月 20 日 (水)	札幌市立平岡中央中学校	8 名
11 月 28 日 (木)	札幌市立八軒中学校	5 名

会 場：当館館内各室

対 応：当館学芸員

人 数：計 51 名

●自主研修等の受け入れ

修学旅行や研修旅行、総合的な学習の時間などの一貫として当館を訪問する児童・生徒に対して、美術館活動の説明・質問への回答・施設見学などを行った。

日 時	大 学 名	人 数
5 月 15 日 (水)	三笠市立萱野中学校	4 名
5 月 16 日 (木)	俱知安町立俱知安中学校	6 名
5 月 22 日 (水)	小樽市立菁延中学校	5 名
5 月 22 日 (水)	小樽市立北陵中学校	6 名
6 月 12 日 (水)	岩見沢市立岩見沢中学校	5 名
6 月 21 日 (金)	札幌市立北翔養護学校	5 名
6 月 27 日 (木)	えりも町立えりも小学校	7 名
6 月 28 日 (金)	江別市立江別第一中学校	11 名
7 月 10 日 (水)	安平町立早来中学校	5 名
7 月 17 日 (水)	札幌市立宮の森中学校	126 名
9 月 5 日 (木)	岩見沢市立第一小学校	10 名
9 月 10 日 (火)	札幌市立共栄小学校	75 名
9 月 14 日 (土)	札幌市立柏が丘中学校	28 名

	美術部	
10月3日(木)	札幌市立西中学校	157名
11月21日(木)	北海道教育大学附属函館中学校	7名

会場：映像室、展示室、美術情報コーナー（アートレファレンスサービス ARS）
 対応：当館学芸企画課学芸員、北海道美術館協力会ボランティア解説部
 人数：計 457 名

3 その他の連携・協力事業

●令和元年度文化財防災ネットワーク事業研修会 「北海道における文化財防災を考える」

東京文化財研究所主催の標記事業を当館で実施、協力した。
 平成 30 年 9 月に発生した北海道胆振東部地震や過去の事例をふまえた上で、道内の文化財防災に関する準備状況や具体的な課題を共有し、今後の備えに役立てるとともに、道内の学芸員や行政担当者の相互協力や連携を深める機会とした。

日時：12 月 19 日(木) 13 時～16 時 30 分

会場：当館映像室

9 その他

1 ミュージアム・コンサート

直接音楽にふれる機会をつくることで、より多くの人々に美術館を利用していただき、美術を幅広い視点から体験してもらうために開催した。

①道銀文化財団 Art Ensemble #11～Concert～

「城分陽介 ミニ・リサイタル～変奏曲の愉しみ」

日 時：12月14日(土)12時～12時40分

出 演：城分陽介氏（クラリネット・ピアノ）、西藤亜美氏（ピアノ）

会 場：1階ホール

聴講者数：300名

②道銀文化財団 Art Ensemble #11～Concert～

「心に響く、二管一弦の調べ」

日 時：令和2年1月11日(土)12時～12時40分

出 演：代田将也氏（トロンボーン）、山本千尋氏（トランペット）、三春茉莉奈氏（ピアノ）

会 場：1階ホール

聴講者数：310名

2 芸術週間

例年、芸術に親しむ機運の醸成を図ることを目的に、文化の日を含む11月1日から11月7日までの1週間を『芸術週間』として設定し、常設展示『近美コレクション』の観覧料を無料とし、また、11月4日(月)は特別開館した。

3 カルチャーナイト

地域文化への関心を高め、北海道ならではの地域文化の創造と発展に寄与することを目的に、札幌市内の公共施設や文化施設、民間施設等を夜間開館して実施される「カルチャーナイト」に参加した。

当館では、平成30年度は7月20日（金）19時30分から21時まで夜間開館を実施した。また、特別展「東山魁夷 唐招提寺御影堂障壁画展」に関連し、美術映画上映会を「山雲濤声ー東山魁夷 唐招提寺障壁画の記録」（上映2回、観覧者計100名）を開催した。

4 北海道立図書館との連携展示

各特別展の会期中、北海道立図書館から、展示会の内容に関連する図書をお借りし、特設コーナーを設けて、来館者の理解と関心を深めることを図った。

また、夏休み期間中には「美術館×図書館 ちょっとアートな夏休み」を実施。子ども向けに絵本コーナーや、絵はがきやおめん、うちわを作る造形コーナーを設置した。

●「美術館×図書館 ちょっとアートな夏休み」

内 容：アートギャラリー北海道～みんなのアートプロジェクト2019「アートな絵はがきをかこう」
近美×道図 連携事業「夏休み子どもの絵本コーナー」
近美×道図 連携事業「じぶんだけのおめんや

うちわをつくろう」

日 時：7月20日[土]～28日[日]、8月10日[土]～31日[土]

会 場：1階ホール特設会場

5 札幌国際芸術祭 2020 プレイベント

スペシャルギャラリーツアー

当館が、2020年12月に開幕する札幌国際芸術祭（略称：SIAF）2020の会場となることから、特別展「アイヌの美しき手仕事」を鑑賞するツアーと、トークイベントを開催した。

開 催 日：12月15日(日)

[ツアー]

時 刻：15時～15時30分

ナビゲーター：マユンキキ氏（SIAF2020 アイヌ文化コーディネーター）

会 場：展示室B

聴講者数：20名

[トーク]

時 刻：15時40分～16時30分

スピーカー：マユンキキ氏、五十嵐聡美（当館学芸統括官）

会 場：映像室

聴講者数：38名

①展覧会関連事業

展覧会ほか	タイトル・内容ほか	日時	会場	講師名ほか	人数	内訳ほか
TVH開局30周年記念 東山魁夷 唐招提寺御影堂障壁画展 令和元年6月8日（土）～7月28日（日）	オープニング記念講演会 「鑑真和上の教えと東山魁夷画伯」	6月9日（日） 14：00～（約90分）	講堂	講師／西山明彦（みょうげん）氏（律宗管長・唐招提寺八十八世長老）	208	
	学芸員による見どころ解説	①6月15日（土） 14：00～（約60分） ②7月13日（土） 14：00～（約60分）	講堂	①講師／齊藤千鶴子（当館主任学芸員） ②講師／齊藤千鶴子（当館主任学芸員）	331	①209 ②122
	美と食を愉しむランチ&トーク ※事前予約制 各回30名限定 有料	①6月19日（水） 11:30～ ②6月25日（火） 11:30～ ③7月4日（木） 11:30～	ホテルオークラ札幌、 北海道立近代美術館	①講師／齊藤千鶴子（当館主任学芸員） ②講師／齊藤千鶴子（当館主任学芸員） ③講師／齊藤千鶴子（当館主任学芸員）	93	①32 ②30 ③31
	特設ライブラリー 「東山魁夷展～北海道立図書館の蔵書から」	会期中毎日	展示室B出口	共催：北海道立図書館	集計なし	
近美コレクション 風雅の人 蠣崎波響 展 ざわめきの中へ 謎めくコレクションの打明け話 前期 平成31年3月30日（土）～令和元年5月26日（日） 後期 令和6月8日（土）～7月28日（日）	道みんの日 美術講演会 「蠣崎波響―地方美術史を担う画家として」	7月17日（水） 14:00～16:00	講堂	講師／井上研一郎氏（美術史家）	75	
	アーティスト・トーク 「森へ」	7月28日（日） 14:00～15:00	展示室A・1階	講師／徳丸滋氏（画家）	50	
カラヴァッジョ展 令和元年8月10日（土）～10月14日（月・祝）	オープニング記念講演会 「カラヴァッジョ―時代の申し子あるいは挑戦者―」	8月10日（土） 13:30～14:30	講堂	講師／小佐野重利氏（当展監修者／東京大学名誉教授、同大特任教授）	184	
	特別講演会 「カラヴァッジョの絵画の革新性と本展の見どころ」	8月17日（土） 13:30～15:00	講堂	講師／木村太郎氏（大阪芸術大学、神戸女学院大学非常勤講師）	160	
	美と食を愉しむランチ&トーク ※事前予約制 各回30名限定 有料	①8月20日（火） 11:30～ ②8月28日（水） 11:30～ ③9月5日（木） 11:30～	ホテルオークラ札幌、 北海道立近代美術館	①講師／地家光二（当館上席専門員） ②講師／田村允英（当館学芸員） ③講師／地家光二（当館上席専門員）	82	①35 ②23 ③24
	特別トーク 「カラヴァッジョ ゆかりの地を訪ねて」	8月24日（土） 13:30～14:30	講堂	講師／土屋孝浩氏（北海道新聞社文化部編集委員）	67	
	講演会 「とっておきイタリア美術」	9月1日（日） ①13:30～14:30 ②15:30～16:30	講堂	①講師／ヤマザキマリ氏（漫画家、随筆家） ②講師／ヤマザキマリ氏（漫画家、随筆家）	460	①230 ②230
	学芸員による展覧会まるかじりガイド ①「天才画家の闇と光」 ②、③「カラヴァッジョ 劇場」	①9月7日（土） 15:00～16:00 ②9月15日（土） 15:00～16:00 ③9月21日（土） 15:00～16:00	講堂	①講師／地家光二（当館上席専門員） ②講師／田村允英（当館学芸員） ③講師／田村允英（当館学芸員）	185	①58 ②81 ③46
	特別講演会 「カラヴァッジョ 芸術の革新性」	9月23日（月・祝） ①11:00～12:00 ②13:30～14:30	講堂	①講師／宮下規久朗氏（神戸大学大学院人文学研究科教授） ②講師／宮下規久朗氏（神戸大学大学院人文学研究科教授）	237	①155 ②82

	カラヴァッジョ生誕祭（9/29カラヴァッジョ誕生日） 1. 朝はボンジョルノ・プレゼント！ ※カラヴァッジョ展入場者各日先着30名にドリップ・コーヒー1バックプレゼント（提供：三本珈琲） 2. 思いっきりローマ！～映像・映画で訪れる魅惑の都 3. 美のイタリア！～天才画家たちの饗宴	1. 9月28日（土）、29日（日）			60	30+30
		2. 9月28日（土） ①10:30～ ②13:30～	講堂	①「世界遺産～ローマ市街／ヴァティカン／マルタ」（42分、VHS上映） ②「ローマの休日」（118分、DVD上映）	54	①41 ②13 ＊機器不調のため途中で上映中止
		3. 9月29日（日） ①10:30～ ②13:30～	講堂	①「レオナルド・ダ・ヴィンチ／ティツィアーノ」（『世界・美の旅』より／60分、VHS上映） ②「ボッティチェリ／フィリッポ・リッピ／カラヴァッジオ」（『美の美』より／42分、VHS上映）	101	①36 ②65
	特別セミナー 「カラヴァッジョに気をつけろ！」	9月29日（日） 15:00～16:00	講堂	講師／地家光二（当館上席専門員）	75	
	映像で観るカラヴァッジョ 「カラヴァッジョ～その生涯と芸術」（日経映像制作／約6分）	会期中	1階ホール		集計なし	
	特設ライブラリー 「深める・親しむ～カラヴァッジョ展」	会期中毎日	展示室B出口	共催：北海道立図書館	集計なし	
アイヌの美しき手仕事 令和元年11月19日（火）～令和2年1月13日（月・祝）	オープニング・ギャラリートーク	11月19日（火） 9:30～（40分）	展示室B	講師／杉山享司氏（日本民藝館） 五十嵐聡美（当館学芸統括官）	86	
	実演&トーク 「貝澤徹氏に訊く、アイヌ木彫の技」	1月11日（土） 13:30～（80分）	講堂	講師／貝澤徹氏（木彫家）	201	
	連続セミナー 「もっと知りたい！アイヌ文化」 ①「アイヌのことばと物語」 ②「アイヌ工芸―鑑賞のポイント」	1月12日（日） ①13:30～（60分） ②14:30～（60分）	講堂	①講師／北原モコットゥナシ氏（北海道大学アイヌ・先住民研究センター） ②講師／山崎幸治氏（北海道大学アイヌ・先住民研究センター）	196	
	トークセッション 「柳宗悦と芹沢銈介が発見したもの」	1月13日（月・祝） 13:30～16:00	講堂	講師／杉山享司氏（日本民藝館） 白鳥誠一郎氏（静岡市立芹沢銈介美術館） 聞き手／五十嵐聡美（当館学芸統括官）	249	
	学芸員によるギャラリートーク	①11月30日（土） ②12月7日（土） ③12月14日（土） ④12月21日（土） 各日 13:30～	展示室B	①講師／五十嵐聡美（当館学芸統括官） ②講師／五十嵐聡美（当館学芸統括官） ③講師／五十嵐聡美（当館学芸統括官） ④講師／五十嵐聡美（当館学芸統括官）	146	①42 ②23 ③39 ④42
	札幌国際芸術祭2020プレイベント スペシャルギャラリーツアー	12月15日（日） 〔ツアー〕15:00～15:30 〔トーク〕15:40～16:30	〔ツアー〕展示室B 〔トーク〕映像室	〔ツアー〕ナビゲーター：マユンキキ氏（SIAF2020アイヌ文化コーディネーター） 〔トーク〕スピーカー：マユンキキ氏、五十嵐聡美（当館学芸統括官）	〔ツアー〕20名 〔トーク〕38名	
	国立アイヌ民族博物館PR展示＋体験イベント 「ふれて楽しむ～アイヌ文化」	①12月7日（土）10:00～14:00 ②12月21日（土）10:00～14:00 ※ムックリ演奏体験は各日先着20名	1階ホール特設コーナー	講師／国立アイヌ民族博物館設立準備室	262	①138(含（ムックリ体験）10＋12) ②124（含（ムックリ体験）6＋6)

	ミニ・アトリエ 「ぬり絵と切り絵であそぼう！」	①切り絵、ぬり絵：会期中毎日 ②スタンプ：1/8、9のみ	1階ホール特設コーナー		会期中毎日の 集計はなし 1/8、9の計 スタンプ：44 切り絵：46 ぬり絵：22	1/8：スタンプ／17 切り絵／14 ぬり絵／7 1/9：スタンプ／27 切り絵／32 ぬり絵／15
	特設ライブラリー 「深める・親しむ～アイヌの美しき手仕事」	会期中毎日	展示室B出口	共催：北海道立図書館	集計なし	
北海道151年のヴァンダーカンマー 令和2年1月25日（土）～3月15日（日）	アーティストトーク	①1月25日（土） 14:00～（講師2名 各30分） ②2月1日（土） 14:00～（30分） ③2月22日（土） 14:00～（講師2名 各30分）	展示室B	①講師／小宮伸二氏、row&row ②講師／大友伸志氏 ③講師／大島慶太郎氏、ウリュウユキ氏	97	①32 ②33 ③32
	ギャラリートーク	①2月8日（土） 15:00～（30分） ②2月15日（土） 15:00～（30分） ③3月7日（土） 15:00～（30分） ④3月14日（土） 15:00～（30分）	展示室B	①講師／松山聖央（当館学芸員） ②講師／大下智一（当館学芸企画課長） ③講師／－ ④講師／－	29	①9 ②20 ③中止 ④中止
	特設ライブラリー 「深める・親しむ～北海道151年のヴァンダーカンマー」	会期中毎日	展示室B出口	共催：北海道立図書館	集計なし	
近美コレクション 友田コレクション 西洋版画の名品 前期：令和元年11月19日（火）～令和2年1月19日（日） 後期：令和2年1月21日（火）～3月15日（日）（～2月28日（金）） 追悼 松樹路人展 瀧川嘉子展 令和元年11月19日（火）～令和2年3月15日（日）（～2月28日（金））	近美コレクションⅢ期関連事業 「近代美術館コンサート～ヴァイオリンとピアノが奏でるポエジー～」	2月23日（日） 14:00～（約1時間）	展示室A・1階	出演／長谷川加奈氏（ヴァイオリン）、小野寺あい氏（ピアノ伴奏）		延期

②解説活動

事業名等	タイトル・内容等	日時	会場	講師名他	人数	内訳・他
	「「拝啓、藤田嗣治 様」」	4月20日（土） 14：30～15：00	展示室A	講師／佐藤幸宏（当館学芸副館長）		15
	「この1点を見てほしい。歌川国貞≪浮世五色合白≫」	4月28日（日） 14:00～14:30	展示室A	講師／齊藤千鶴子（当館主任学芸員）		12
	「この1点を見てほしい。歌川国貞≪浮世五色合白≫」	4月29日（月・祝） 14:00～14:30	展示室A	講師／齊藤千鶴子（当館主任学芸員）		7
	「この1点を見てほしい。歌川国貞≪浮世五色合白≫」	4月30日（火・祝） 14:00～14:30	展示室A	講師／齊藤千鶴子（当館主任学芸員）		15
	「この1点を見てほしい。歌川国貞≪浮世五色合白≫」	5月1日（水・祝） 14:00～14:30	展示室A	講師／齊藤千鶴子（当館主任学芸員）		9
	「この1点を見てほしい。歌川国貞≪浮世五色合白≫」	5月12日（日） 14:00～14:30	展示室A	講師／齊藤千鶴子（当館主任学芸員）		10
	「「拝啓、藤田嗣治 様」」	5月18日（土） 14:30～15:00	展示室A	講師／田村允英（当館学芸員）		14
	「「風雅の人 蠣崎波響」展 とことん波響ゼミ」	5月19日（日） 14:00～14:45	展示室A	講師／五十嵐聡美（当館学芸統括官）		30
	「「拝啓、藤田嗣治 様」」	6月15日（土） 14:30～15:00	展示室A	講師／佐藤幸宏（当館学芸副館長）		9
	「「風雅の人 蠣崎波響」展 とことん波響ゼミ」	6月16日（日） 14:00～14:45	展示室A	講師／五十嵐聡美（当館学芸統括官）		17
	「明治期～大正期の横山大観」	6月30日（日） 14:00～14:30	展示室A	講師／石井紗輝（当館学芸員）		15
	「「拝啓、藤田嗣治 様」」	7月13日（土） 14:30～15:00	展示室A	講師／田村允英（当館学芸員）		5
	「「風雅の人 蠣崎波響」展 とことん波響ゼミ」	7月14日（日） 14:00～14:45	展示室A	講師／五十嵐聡美（当館学芸統括官）		20

ミュージアム・トーク	「バック・トゥ・ザ・フューチャー」	8月17日（土） 15:00～15:40	展示室A	講師／松山聖央（当館学芸員）	32
	「この1点を見てほしい。キスリング《オランダの娘》」	8月31日（土） 10:30～11:10	展示室A	講師／田村允英（当館学芸員）	8
	「ふれるかたち」	9月8日（日） 14:00～14:30	展示室A	講師／石井紗輝（当館学芸員）	10
	「この1点を見てほしい。キスリング《オランダの娘》」	9月14日（土） 10:30～11:10	展示室A	講師／田村允英（当館学芸員）	2
	「ふれるかたち」	9月8日（日） 14:00～14:30	展示室A	講師／石井紗輝（当館学芸員）	3
	「この1点を見てほしい。淡島雅吉《しづくガラス タンブラー》」	10月6日（日） 14:00～14:40	展示室A	講師／村山史歩（当館主任学芸員）	10
	「この1点を見てほしい。淡島雅吉《しづくガラス タンブラー》」	10月20日（日） 14:00～14:40	展示室A	講師／村山史歩（当館主任学芸員）	1
	「バック・トゥ・ザ・フューチャー」	11月9日（土） 15:00～15:40	展示室A	講師／松山聖央（当館学芸員）	12
	「瀧川嘉子展」	11月23日（土・祝） 14:00～14:30	展示室A	講師／苫名 真（当館学芸部長）	14
	「この1点を見てほしい。ドーム《鹿文花器》」	11月24日（日） 14:00～14:30	展示室A	講師／松山聖央（当館学芸員）	6
	「友田コレクション 西洋版画の名品」	12月1日（日） 14:00～14:30	展示室A	講師／村山史歩（当館主任学芸員）	4
	「追悼 松樹路人展」	12月8日（日） 14:00～14:30	展示室A	講師／田村允英（当館学芸員）	8
	「この1点を見てほしい。ドーム《鹿文花器》」	12月22日（日） 14:00～14:30	展示室A	講師／松山聖央（当館学芸員）	8
	「この1点を見てほしい。小柴外一《龍香炉》」	2月2日（日） 14:00～14:30	展示室A	講師／苫名 真（当館学芸部長）	7
	「友田コレクション 西洋版画の名品」	2月9日（日） 14:00～14:30	展示室A	講師／村山史歩（当館主任学芸員）	15
「追悼 松樹路人展」	2月11日（火・祝） 14:00～14:30	展示室A	講師／田村允英（当館学芸員）	7	
「瀧川嘉子展」	2月16日（日） 14:00～14:30	展示室A	講師／苫名 真（当館学芸部長）	4	
「この1点を見てほしい。小柴外一《龍香炉》」	2月24日（月・祝） 14:00～14:30	展示室A	講師／苫名 真（当館学芸部長）	中止	
子ども鑑賞ツアー	小学生以上を対象に、展示室で学芸員とともに対話を愉しみながら作品を鑑賞する。	4月13日（土） 11:00～（約30分）	展示室A	講師／齊藤千鶴子（当館主任学芸員）	0
		5月11日（土） 11:00～（約30分）	展示室A	講師／田村允英（当館学芸員）	2
		6月8日（土） 11:00～（約30分）	展示室A	講師／田村允英（当館学芸員）	3
		7月13日（土） 11:00～（約30分）	展示室A	講師／齊藤千鶴子（当館主任学芸員）	3
		8月10日（土） 11:00～（約30分）	展示室A	講師／石井紗輝（当館学芸員）	7
		8月14日（水） 11:00～（約30分）	展示室A	講師／石井紗輝（当館学芸員）	12
		8月15日（木） 11:00～（約30分）	展示室A	講師／石井紗輝（当館学芸員）	10
		8月16日（金） 11:00～（約30分）	展示室A	講師／石井紗輝（当館学芸員）	2
		9月14日（土） 11:00～（約30分）	展示室A	講師／齊藤千鶴子（当館主任学芸員）	31
		10月12日（土） 11:00～（約30分）	展示室A	講師／齊藤千鶴子（当館主任学芸員）	3
		11月9日（土） 11:00～（約30分）	展示室A	講師／齊藤千鶴子（当館主任学芸員）	8
		12月14日（土） 11:00～（約30分）	展示室A	講師／村山史歩（当館主任学芸員）	0
		1月11日（土） 11:00～（約30分）	展示室A	講師／松山聖央（当館学芸員）	0
		2月8日（土） 11:00～（約30分）	展示室A	講師／石井紗輝（当館学芸員）	0

		3月14日（土） 11:00～（約30分）	展示室A	講師／齊藤千鶴子（当館主任学芸員）		中止
ギャラリー・ツアー	〈近美コレクション〉において、北海道美術館協力会ボランティア解説部によるギャラリー・ツアー（展示解説）を行う。火～土曜日3回の定時実施に加え、希望する団体には時間調整のうえ適宜実施する。	日曜・祝日を除く毎日（各回約30分） 火～土曜日（1日3回） 11:30～、13:00～、14:00～	展示室A	講師／北海道美術館協力会ボランティア解説部	2,336	個人利用 491回、1,869名 団体利用 28回、467名
ARS（アート・レファレンス・サービス）	図書閲覧コーナー、映像ライブラリー、質問コーナーからなるARS（アート・レファレンス・サービス）を設置し、美術情報の閲覧来館者からの質問に対応する。	開館日・開館時間中 （質問コーナーは、日曜・祝日を除く毎日：10:30～15:00）	1階ホール奥	質問コーナー対応／北海道美術館協力会ボランティア解説部	6,892	質問件数 468件 映像利用 98件
特別オリエンテーション	近美コレクションを観覧する団体に対して、担当学芸員が展覧会の概要と見所を紹介する。	特別展等の開催期間	講堂または映像室	講師／各展覧会担当学芸員	287	6回、287

③移動美術館

事業名ほか	タイトル・内容ほか	日時	会場	講師名ほか	人数	内訳ほか
移動美術館	作品展示（北海道立近代美術館および北海道立三岸好太郎美術館の所蔵作品約40点）	①9月27日（金）～10月8日（火）（12日間） 各日 9:00～17:00 ②10月11日（金）～10月17日（木）（8日間） 各日 9:00～17:00	①共和町（西村計雄記念美術館） ②木古内町（中央公民館）		1,424	①876 ②548
		①9月27日（金） 開館時間中随時 ②10月8日（火） 開館時間中随時	西村計雄記念美術館（共和町）	①講師／齊藤千鶴子（当館主任学芸員） ②講師／松山聖央（当館学芸員）	55	①32 ②23
	作品解説・講座等	①10月11日（金） 開館時間中随時 ②10月17日（木） 開館時間中随時	中央公民館（木古内町）	①講師／松山聖央（当館学芸員） ②講師／大下智一（当館学芸企画課長）	242	①140 ②102

④その他の教育普及事業

事業名ほか	タイトル・内容ほか	日時	会場	講師名ほか	人数	内訳ほか
夏のぐるっと三館鑑賞ツアー	夏のぐるっと三館鑑賞ツアー ※事前募集制 各回15名	7月24日（水）、25日（木）、26日（金） 各日 10:00～12:10	北海道立近代美術館、北海道知事公館、北海道立三岸好太郎美術館	解説／北海道美術館協力会ボランティア解説部、知事公館職員、田村允英（当館学芸員）、石井紗輝（当館学芸員）	45	①15 ②15 ③15
夏のワークショップ2019	「フォトジェニックなシーンを撮ろう」 ※事前募集制 定員20名程度	8月24日（土） 8:30～12:00頃	造形室、展示室B	講師／大滝恭昌氏（写真家）	22	
〔夏休み期間事業〕 美術館×図書館 ちょっとアートな夏祭り	アートギャラリー北海道～みんなのアートプロジェクト2019 「あーとな絵はがきをかこう」	7月20日（土）～28日（日） 8月10日（土）～31日（土） 各日 9:30～17:00 金曜日のみ9:30～19:30	1階ホール特設コーナー	主催：北海道立近代美術館、だて歴史文化ミュージアム	集計なし	
	北海道立近代美術館×北海道立図書館 連携事業 「夏休み子どもの絵本コーナー」	7月20日（土）～28日（日） 8月10日（土）～31日（土） 各日 9:30～17:00 金曜日のみ9:30～19:30	1階ホール特設コーナー	主催：北海道立近代美術館、北海道立図書館	集計なし	
	北海道立近代美術館×北海道立図書館 連携事業 「じぶんだけのおめんやうちわをつくろう」	7月20日（土）～28日（日） 8月10日（土）～31日（土） 各日 9:30～17:00 金曜日のみ9:30～19:30	1階ホール特設コーナー	主催：北海道立近代美術館、北海道立図書館	集計なし	
〔冬休み期間事業〕	北海道立近代美術館×北海道立図書館 連携事業 冬休みの絵本コーナー	11月19日（火）～1月13日（月・祝） 各日 9:30～17:00	2階ロビー特設コーナー	主催：北海道立近代美術館、北海道立図書館	集計なし	

カルチャーナイト2019	東山魁夷展 美術映画上映会 「山雲濤声―東山魁夷 唐招提寺障壁画の記録」	7月19日（金） ①18:00～ ②19:00～	講堂		100	①52 ②48
ミュージアム・コンサート （展覧会関連事業以外）	道銀文化財団 Art Ensemble #11 ～Concert～ 北海道立近代美術館 コンサート 「城分陽介 ミニ・リサイタル～変奏曲の愉しみ」	12月14日（土） 12:00～12:40	1階ホール	出演／城分陽介氏（クラリネット、ピアノ）、西藤亜美氏（ピアノ）	300	
	道銀文化財団 Art Ensemble #11 ～Concert～ 北海道立近代美術館 コンサート 「心に響く、二管一弦の調べ」	1月11日（土） 12:00～12:40	1階ホール	出演／代田将也氏（トロンボーン）、山本千尋氏（トランペット）、三春茉奈氏（ピアノ）	310	

⑤一般社団法人 北海道美術館協力会との連携・協力事業

事業名ほか	タイトル・内容ほか	日時	会場	講師名ほか	人数	内訳ほか
美術講座2019 「日本・西洋の美術家シリーズ」	【募集制プログラム】 美術に関する基礎知識を学ぶ連続講座（全10回）に協力し、講師を派遣する。	5月23日、6月13日・20日・27日、7月4日・11日・18日・25日、8月15日・22日 各日 10:00～11:30	講堂	実施／北海道美術館協力会ボランティア研修部 講師／当館学芸員ほか	受講者数 170	10回延べ受講者数 1,352名
美術講座プレミアム	【募集制プログラム】 美術に関する専門的・個別的知識を学ぶ連続講座（全5回）に協力する。	①9月12日（木） ②9月19日（木） ③9月26日（木） ④10月3日（木） ⑤10月10日（木） 各日 10:00～11:30	講堂	実施／北海道美術館協力会ボランティア研修部 講師／① 水上武夫氏（元北海道立近代美術館長） ② 工藤正廣氏（北海道大学名誉教授、ロシア文学者、詩人） ③ 鈴木幸人氏（北海道大学大学院文学研究院准教授） ④ 國松明日香氏（彫刻家、星槎道都大学客員教授） ⑤ 谷本晃久氏（北海道大学大学院文学研究院教授）	受講者数 169	5回延べ受講者数 659名
ジュニア・アート・クラブ、アート・クラブ	小学生から一般来館者を対象に行ったワークショップ（工作教室）に協力する。 ①アート・クラブ〔あそびにおいて！アート工房〕 「ワイヤーアート～まげて・のぼして・変幻自在～」 ②ジュニア・アート・クラブ 「愛す★ぼー★アート」 ③アート・クラブ〔あそびにおいて！アート工房〕 「和紙アート」	①6月22日（土） 10:00～15:00 ②11月2日（土） 10:00～15:00 ③2月15日（土） 10:00～12:30	①2階ロビー ②2階ロビー ③2階造形室	①実施／北海道美術館協力会ボランティア特別活動部 ②実施／北海道美術館協力会ボランティア特別活動部 ③実施／北海道美術館協力会ボランティア特別活動部 講師／飯岡千織氏（染色家）	226	①110名（子ども30＋大人80） ②95名（こども43＋大人52） ③21名（小学生）
美術への誘い	美術館ボランティアが、区民センター・図書館・福祉施設など外部の機関で行う解説活動に協力する。	①5月22日（水） ②5月29日（水） ③6月11日（火） ④6月18日（火） ⑤7月4日（木） ⑥7月11日（木） ⑦7月26日（金） ⑧8月6日（火） ⑨8月8日（木） ⑩8月27日（火） ⑪9月11日（水） ⑫11月7日（木） ⑬11月8日（金） ⑭11月26日（火） ⑮2月21日（金）	①創成西英寿会 ②中央区民センター ③北区民センター ④札幌市中央図書館 ⑤東区民センター ⑥中央区民センター ⑦南区民センター ⑧西区民センター ⑨旭山公園通地区センター ⑩厚別区民センター ⑪厚別南地区センター ⑫介護予防センターまえだ ⑬藤野地区センター ⑭中央図書館 ⑮介護予防センター南平岸	実施／北海道美術館協力会ボランティア特別活動部	331	①20 ②17 ③33 ④17 ⑤14 ⑥47 ⑦21 ⑧26 ⑨15 ⑩19 ⑪12 ⑫25 ⑬8 ⑭33 ⑮24
彫刻清掃	美術館ボランティアと当館学芸員が美術館前庭・知事公館庭の彫刻作品を清掃する。	春：6月12日（水） 午前 秋：雨天中止	美術館前庭、 知事公館庭	実施／北海道美術館協力会ボランティア 当館学芸員	21	ボランティア：18名 学芸員：3名

特別オリエンテーション	北海道美術館協会ボランティアに対して、展覧会（特別展、近美コレクション）の概要を担当学芸員が解説する。	①6月14日（金） ③11月26日（火） ②8月22日（木） ④2月5日（水）	講堂	実施／北海道美術館協会ボランティア研修部 講師／各展覧会担当学芸員	337	①97 ②96 ③80 ④64
ボランティア養成研修（共通研修）	北海道美術館協会ボランティアの新人養成研修に講師を派遣する。	①8月29日（木） ②10月31日（木） ③11月21日（木） ④1月30日（木） ⑤2月13日（木） 各日 10:00～11:40	映像室	実施／北海道美術館協会ボランティア研修部 講師／①木村純氏（北海道大学高等教育推進機構名誉教授） ②佐藤幸宏（当館学芸副館長） ③苫名真（当館学芸部長） ④大下智一（当館学芸企画課長） ⑤五十嵐聡美（当館学芸統括官）	123	①27 ②21 ③19 ④20 ⑤36
ボランティア全体研修	北海道美術館協会ボランティアの全体研修に講師を派遣する。 テーマ：「アイヌ文化と北海道の未来」	7月22日（月） 13:30～15:00	かでる2・7	実施／北海道美術館協会ボランティア研修部 講師／本田優子氏（札幌大学教授）	92	

⑥学校教育との連携・協力事業

事業名ほか	タイトル・内容ほか	日時	会場	講師名ほか	人数	内訳ほか
出張アート教室	「色鮮やかな木版画の世界 自画像—わたしって誰？」（1～4年生）」	9月8日（水） ①13:15～14:00 ②14:15～15:00	えりも町立庶野小学校	講師／松山聖央（当館学芸員）	42	1～4年生：27名 5・6年生：15名
	「アートを探検—動く？！絵画を楽しもう」	9月19日（木） ①12:35～13:25 ②13:30～14:15	日高町立富川小学校	講師／松山聖央（当館学芸員）	49	6年生：49
	「さわってみよう！人物像の表現を学ぶ」	10月10日（木） ①13:10～13:50 ②14:00～14:40	北海道拓北養護学校	講師／齊藤千鶴子（当館主任学芸員）	33	高1：11名 高2：5名 高3：17名
札幌市教育研究推進事業 中央区図画工作部会美術館研修	札幌市小学校教員の研修組織である教育研究推進事業図画工作科の依頼により教員のための美術館研修に協力する。	7月19日（金） 17:30～19:00	近美コレクション展示室、映像室	対応／齊藤千鶴子（当館主任学芸員）	18	
道立美術館等活用学習充実のための指導者研修	長期休業期間の教員を対象に、美術館の活動と活用方法についての研修を実施する。	1月9日（木） 11:00～15:00	北海道立近代美術館、 北海道立三岸好太郎美術館	対応／五十嵐聡美（当館学芸統括官） 齊藤千鶴子（当館主任学芸員）	8	
博物館実習（館園実習）	学芸員資格取得課程を開講している大学からの依頼により、7日間のカリキュラムで美術館における実務実習を受け入れる。	8月20日（火）～8月28日（水）（日・月を除く7日間） 各日 10:00～17:00 （延べ実習時間42時間）	映像室、展示室、収蔵庫ほか	講師／当館学芸員	7	道内外大学4校
博物館実習（見学実習）	学芸員資格取得課程を開講している大学からの依頼により、美術館の見学実習を受け入れる。	① 5月10日（金） 北海道大学 ② 10月11日（金） 東海大学 ③ 11月8日（金） 北海道大学	展示室、収蔵庫ほか	対応／当館学芸員	60	①25 ②28 ③7
北海道大学連携講座 「美術館という現場」	北海道大学との連携により、同大学の講座を開講。当館においては、学芸員による講義、施設見学、展覧会鑑賞などを行う。	4月10日（水）～7月24日（水） 水曜日 11:00～12:00 全15回のうち6回を北海道立近代美術館で開講、1回を北海道立三岸好太郎美術館で開講	北海道立近代美術館、 北海道立三岸好太郎美術館、 北海道大学	講師・指導／当館学芸員、北海道立三岸好太郎美術館学芸員、 北村清彦氏（北海道大学大学院文学研究院教授）	13	
北海道立近代美術館学芸員インターンシップ（実務研修）の受け入れ	美術館学芸員を志す者を対象に、専門知識を深め今後の美術館活動を担う人材となってもらうために、学芸員業務に関わる実務研修生を受け入れる。	応募なし	館内各室	対応／当館学芸員		
インターンシップ（学生等実務研修）の受け入れ	北海道が行なっている大学生等を対象としたインターンシップに沿って、実務研修生を受け入れる。	応募なし	館内各室	対応／当館学芸員		

職場体験等の受け入れ	学校からの依頼により、職場体験学習として美術館での業務を希望する生徒を受け入れる。	①6月26日（水）・27日（木） 札幌市星槎国際高校 ②7月18日（木） 苫小牧市立緑陵中学校 ③7月26日（金）・27日（土） 札幌市星槎国際高校 ④7月27日（土）・28日（日） 札幌市立開成中学校 ⑤8月17日（土）・18日（日） 札幌市立開成中学校 ⑥9月11日（水） 市立札幌平岸高校 ⑦9月26日（木） 札幌市立新川中学校 ⑧10月8日（火） 札幌市立山鼻中学校 ⑨10月17日（木）・18日（金） 札幌市立宮の森中学校 ⑩10月23日（水）・24日（金） 札幌市星槎国際高校 ⑪11月20日（水） 札幌市立平岡中央中学校 ⑫11月21日（木） 北海道教育大学附属函館中学校 ⑬11月28日（木） 札幌市立八軒中学校	館内各室	対応／当館学芸員	57	①1 ②6 ③1 ④6 ⑤4 ⑥5 ⑦4 ⑧5 ⑨3 ⑩3 ⑪7 ⑫7 ⑬5
自主研修等の受け入れ	修学旅行や研修旅行、総合的な学習の時間などの一環として当館を訪問する児童・生徒に対して、美術館活動の説明や質問への回答、施設見学などを行う。	① 5月15日（水） 三笠市立萱野中学校 ② 5月16日（木） 倶知安町立倶知安中学校 ③ 5月22日（水） 小樽市立北陵中学校 ④ 5月22日（水） 小樽市立菁園中学校 ⑤ 5月23日（木） 白老町立白翔中学校 ⑥ 6月12日（水） 岩見沢市立岩見沢小学校 ⑦ 6月19日（水） 大麻中学校 ⑧ 6月27日（木） えりも町立えりも小学校 ⑨ 7月5日（金） 苫小牧市立啓北中学校 ⑩ 7月5日（金） 苫小牧市立啓北中学校 ⑪ 7月10日（木） 安平町立早来中学校 ⑫ 7月10日（木） 苫小牧市立ウトナイ中学校 ⑬ 7月17日（水） 札幌市立宮の森小学校 ⑭ 9月5日（木） 岩見沢市立第一小学校 ⑮ 9月5日（木） 岩見沢市立第一小学校 ⑯ 9月10日（火） 札幌市立共栄小学校 ⑰ 9月14日（土） 札幌市立柏が丘中学校美術部 ⑱ 10月3日（木） 札幌市立西小学校	映像室、展示室、ARSほか	対応／当館学芸員、北海道美術館協力会ボランティア解説部	456	①4 ②5 ③6 ④5 ⑤6 ⑥5 ⑦12 ⑧7 ⑨1 ⑩2 ⑪5 ⑫2 ⑬126 ⑭4 ⑮6 ⑯75 ⑰28 ⑱157

⑦貸館事業

事業名ほか	タイトル・内容ほか	日時	会場	講師名ほか	人数	内訳ほか
生誕100年・没後20年 相原求一朗展 （主催：北海道新聞社） 4月19日（金）～5月26日（日）	ギャラリー・ツアー	5月15日（水） 10:00～（約40分）	展示室B	講師／折井貴恵氏（川越市立美術館学芸員）	80	
2019年度絵画教室 （主催：NPO法人 噴火湾アートビレッジ）	「野田・永山塾」リアリズム絵画セミナー 塾受講生15名＋一般中学生以上15名（参加料： ¥2,000）	8月18日（日） 10:00～16:00（途中休憩60分）	造形室	講師／小杉弘明氏（ホルベイン工業株式会社顧問） 講師／木島隆康氏（東京藝術大学名誉教授）	21	
チャリティー朗読会 連声 Vol.10 （主催：チャリティー朗読会「連声」、ドラマチックリーディング グループ「蔵」KURA）	チャリティー朗読会 Vol.10	3月8日（日） 13:00～	講堂		中止	

4 資料・情報関係

1 刊行物

種別	刊行物名	規格 (cm)	頁数	発行
図録	東山魁夷 唐招提寺御影堂障壁画展	30.0×23.5	100	日本経済新聞社
図録	カラヴァッジョ展	28.0×22.5	235	北海道新聞社
図録	アイヌの美しき手仕事	29.8×21.0	277	公益財団法人アイヌ民族文化財団
図録	北海道151年のヴァンダーカンマー	19.8×22.0	22	北海道立近代美術館
書籍	北海道立美術館・芸術館紀要 第29号 2019	29.7×21.0	42	北海道立近代美術館

※ポスター等は除いた。

2 特別観覧

	撮影	模写	熟覧	写真原版の使用	デジタルデータ の使用	その他 (転載等掲載 許可等)	合計
研究	1	0	4	1	1	1	8
展示	0	0	0	0	0	1	1
出版	1	1	0	9	20	10	41
放送	0	0	0	3	2	0	5
上映	0	0	0	0	0	2	2
配信(ネット等)	0	0	0	0	0	0	0
合計	2	1	4	13	23	14	57

※うち8件は重複

主な申請者

撮影 / 研究者、広告代理店

写真原版の使用 / テレビ局、新聞社、雑誌社など

熟覧 / 研究者

3 情報資料

1 ウェブサイト

平成 11 年 4 月 1 日 開設

平成 26 年 12 月 20 日 全面リニューアル

構成（リニューアル後）：

トップページ／展覧会のご案内／イベントのご案内、コレクションのご案内施設のご案内／アクセス／開館時間と休館日／団体でのご利用／学校教育活動でのご利用／レストラン／ミュージアム・ショップ／アルテピア（北海道美術館協力会）／事務局からのお知らせ／道近美 twitter／道近美 Facebook／道近美メールマガジン／道立の美術館・芸術館

【アドレス】

<http://www.aurora-net.or.jp/art/dokinbi>（平成 26 年 12 月 19 日まで）

<http://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/knb>（平成 26 年 12 月 20 日より）

令和元年度アクセス件数（トップページ）：384,494 件

開設以来のアクセス件数：4,353,667 件

2 収蔵作品データベース

当館では平成 13 年度から収蔵品管理システム I. B. MUSEUM（早稲田システム開発株式会社）により所蔵品データベースの構築を図り、平成 24 年度 4 月からは I. B. MUSEUM SaaS（同社）へ移行して、このシステムにより北海道立美術館・芸術館 6 館の間での共同運用と整備を進めている。

今年度は、追加更新作業として令和元年度の新収蔵作品 77 点（油彩 10、日本画 3、水彩・素描 24、版画 38、工芸 2）並びに新収蔵資料 3 点（油彩 1、水彩・素描 2）をあらたに登録した。これにより令和元年度末までの当館の作品登録件数は、全 5,393 点〔絵画 1,459（油彩 820、日本画 275、水彩・素描 364）、版画 1,822、彫刻 112、工芸 1,718、デザイン 231、写真 51〕となった。

データ項目：

所蔵品番号、所蔵館区分、作品分類、作品名、作家名、数量、制作年、技法・材質、寸法各種、取得年、取得種別、取得先名、取得額、取得時評価額、情報提供者、作品の証明、署名・落款・表書、額装状態、来歴、解説、貸出可否、公開可否、HP 公開可否、初出年、初出展覧会、展覧会場、受賞内容、作品選定の理由、収集の理由、調査結果、作品の状態、作品情報、収集の特色、登録日、更新日など

画像ファイル：

1,024×768 ピクセル・JPEG 形式（平成 12 年度までの収蔵作品）、1,280×960 ピクセル・JPEG 形式（平成 13 年度以降の収蔵作品）

3 所蔵作品データ公開

○収蔵作品データベースを活用した公開

上記 2 の I. B. MUSEUM SaaS を活用し、平成 30 年 10 月 10 日より、当館の所蔵作品全 5,393 点〔絵画 1,459（油彩 820、日本画 275、水彩・素描 364）、版画 1,822、彫刻 112、工芸 1,718、デザイン 231、写真 51〕のデータを公開。

○館内ビデオ・ライブラリーにおける公開

平成 21 年度に ARS に導入した新しいビデオ・ライブラリーにおいて、当館の代表的な作品 70 点の画像・データ・解説を公開した。平成 22 年 9 月 11 日から運用開始。

4 メールマガジン

当館では、平成 16 年度より北海道庁のメール配信システムを利用し、当館の広報誌『カンドーレ』（隔月刊。平成 21 年 7 月から季刊）の内容を登録者へ配信している。今年度も引き続き配信を行った。

名 称：道立近代美術館メールマガジン【カンドーレ web 版】

構 成：近美コレクション、特別展、関連イベント、教育普及事業等、三岸好太郎美術館の展覧会の紹介

発行周期：3 カ月に 1 度

令和元年度発行：第 79 号～82 号

令和元年度末現在の登録者数：4,864 名

5 ソーシャルメディア

フェイスブック及びツイッターを活用して、逐次的な情報公開と広報活動に取り組んだ。

○フェイスブックへの投稿数：116 回

令和元年度末現在のフェイスブックのいいね数（定期通知者数）：5,078 名

○ツイッターへの投稿数：36 回

令和元年度末現在のツイッターのフォロワー数（定期通知者数）：8,258 名

5 美術作品の貸し出しと保存・修復

1 美術作品の貸し出し

貸出先	会期	作品	目的（会場）
1 札幌芸術の森美術館	平成 31 年 4 月 26 日 ～令和元年 6 月 30 日	砂澤ビッキ《風》 計 1 点	「札幌美術展 砂澤ビッキー風一」のため (札幌芸術の森美術館)
2 本郷新記念 札幌彫刻美術館	平成 31 年 4 月 27 日 ～令和元年 6 月 30 日	砂澤ビッキ《樹華》ほか 計 2 点	「砂澤ビッキ展一樹」のため（本郷新記念札幌 彫刻美術館）
3 北海道庁舎内知事室等	令和元年 7 月 ～令和 2 年 7 月	上野春香《札幌郊外の初秋》ほか 計 5 点	知事室および知事公館で展示するため
4 木田金次郎美術館	令和元年 7 月 4 日 ～11 月 4 日	木田金次郎《風景（下谷あたり）》 ほか計 12 点	「開館 25 周年記念特別展示 東京の木田金次 郎」展のため（木田金次郎美術館）
5 小川原脩記念美術館	令和元年 8 月 10 日 ～11 月 10 日	小川原脩《男と白鳥》ほか 計 14 点	「開館 20 周年記念展 小川原脩の世界」のた め（小川原脩記念美術館）
6 北海道立旭川美術館	令和元年 9 月 14 日 ～11 月 10 日	岩橋英遠《道産子追憶巻》ほか 計 15 点	「没後 20 年 岩橋英遠」展のため（北海道立旭 川美術館）
7 北海道立旭川美術館	令和元年 9 月 14 日 ～11 月 10 日	福井爽人《海の賦》 計 4 点	「自然の風景 日本画の世界」展のため（北海 道立旭川美術館）
8 北海道立近代美術館 宮城県美術館	令和元年 11 月 19 日 ～令和 2 年 3 月 15 日	ウィリアム・ブレイク《『ヨブ記』 表紙》ほか計 8 点	「アイヌの美しき手仕事 柳宗悦と芹沢銈介 のコレクションから」展のため（北海道立近代 美術館、宮城県美術館）
9 北海道立釧路芸術館	令和元年 11 月 30 日 ～令和 2 年 2 月 11 日	片岡球子《山（富士山）》ほか 計 40 点	「生誕 115 年 片岡球子と難波田龍起」展のた め（北海道立釧路芸術館）
10 北海道立文学館	令和 2 年 1 月 25 日 ～3 月 22 日	砂澤ビッキ《ANIMAL》 計 1 点	「砂澤ビッキの詩と本棚一流動する風景」展の ため（北海道立文学館）

2 美術作品の保存・修復

● 修復

分野：日本画
作家名：菊川多賀
作品名：歌舞伎印象
制作年：1978（昭和 53）年
寸法：187.0×374.0cm
技法・材質：紙本彩色

修復年月日：令和 2 年 1 月 23～24 日

修復者：半田九清堂（半田昌規氏、宇和川史彦氏）

修復状況：本作は経年劣化のため、部分的に亀裂や剥離が見られた。それらの箇所について、
膠で剥落止め作業を行う応急修復を施した。

6 調査研究

学芸員の調査研究活動

地域の研究機関としての役割を果たし、美術に関する総合的な調査・研究を行って、その成果を展覧会や普及事業、教育支援等、広く美術館活動に反映させるとともに地域社会に還元している。特にコレクションの柱である北海道の美術、ガラス、並びにエコール・ド・パリ関係については重点的に調査研究を推進するよう努めている。また、各学芸員はそれぞれコレクションの各分野（作品・作家・保存管理・美学・美術史等）、所蔵品特別研究、展覧会（特別展・コレクション展・その他プロジェクト）、教育支援、美術館学、地域文化振興等を担当して関連する調査研究、また個別的研究課題や重点分野に関して継続的な調査研究を行っている。各員ごとの担当および研究成果等を記した（なお、コレクション分野のうち、北海道の美術、ガラス、エコール・ド・パリについては、担当者以外にも全員が調査研究対象とすることとしている）。

○佐藤幸宏（学芸副館長）

〔担当分野（コレクション）〕

- ・エコール・ド・パリ

〔所蔵品特別研究（この1点を見てほしい。）〕

- ・藤田嗣治「二人の女」

〔担当展覧会〕

- ・拝啓、藤田嗣治 様—フランク・シャーマンと藤田
- ・シャーマンコレクション—あるアメリカ人を魅了した浮世絵（三岸好太郎美術館）
- ・アイヌの美しき手仕事
- ・キスリング展（2020）
- ・神田日勝展（2020）

〔教育支援・美術館学〕

- ・美術館教育、鑑賞教育、利用者支援
- ・博物館学・美術館学、アート・マネジメント

〔地域文化の振興〕

- ・地域の美術活動の現況調査
- ・外部機関・組織との相互協力・研究支援等

〔個別研究課題・重点分野・継続的テーマ等〕

- ・西洋美術
- ・藤田嗣治
- ・シャガール
- ・ゴッホと日本
- ・カンディンスキーと日本
- ・小谷博貞

〔研究成果・発表活動等〕

＜講演・講座・トーク等＞

- ・〔講話〕「戦後の藤田嗣治～キリスト教への回心」（2019/4/20、6/15 近美コレクション・ミュージアム・トーク「拝啓、藤田嗣治 様」展）
- ・〔講座〕「北海道立近代美術館の歴史と活動」（2019/4/24 北海道大学・近代美術館連携講座）
- ・〔講座〕「北海道立近代美術館の歴史と活動」（2019/8/20 2019年度博物館実習）
- ・〔講座〕「北海道立近代美術館の歴史と活動」（2019/10/31 北海道美術館協力会ボランティア研修部養成研修）

＜執筆・発表＞

- ・「式場隆三郎のアイヌ書誌」（『アイヌの美しき手仕事』展図録 2019 札幌・仙台）
- ・「神田日勝とファン・ゴッホ—リアリズムを超えて」（『神田日勝 大地への筆触』展図録 2020 東京・鹿追・札幌）

＜展示＞

- ・この1点を見てほしい。（藤田嗣治「二人の女」）展示構成・解説

＜社会貢献活動＞

- ・札幌市立大学非常勤講師（博物館経営論）
- ・札幌芸術の森事業部美術館専門委員会委員
- ・北海道立釧路芸術館運営協議会委員
- ・北海道博物館協会副会長
- ・道央地区博物館等連絡協議会監事
- ・北海道美術館学芸員研究協議会副会長
- ・神田日勝記念美術館運営協議会委員
- ・デジタル北海道アートミュージアム構築に関する検討会議構成員

○苫名 真（学芸部長）

〔担当分野（コレクション）〕

- ・ガラス
- ・工芸（陶磁・染織）

〔所蔵品特別研究（この1点を見てほしい。）〕

- ・小柴外一「龍香炉」

〔担当展覧会〕

- ・瀧川嘉子展

〔教育支援・美術館学〕

- ・美術館教育、鑑賞教育、利用者支援
- ・博物館学・美術館学、アート・マネジメント

〔地域文化の振興〕

- ・地域の美術活動の現況調査
- ・外部機関・組織との相互協力・研究支援等

〔個別研究課題・重点分野・継続的テーマ等〕

- ・近現代ガラス
- ・小柴外一のガラス（作家作品研究）
- ・近代日本ガラス史（美術史）
- ・世界の現代ガラス調査
- ・瀧川嘉子（作家作品研究）

〔研究成果・発表活動〕

＜講演・講座・トーク等＞

- ・〔講座〕「コレクションの収集と管理」（2019/8/20 2019年度博物館実習）
- ・〔講座〕「コレクションの収集と管理」（2019/11/21 北海道美術館協力会ボランティア研修部養成研修）
- ・〔講話〕「瀧川嘉子—積層ガラス彫刻のパイオニア」（2019/10/11 小樽・深川硝子）
- ・〔講座〕「展覧会の企画と運営」（2019/11/21 北海道美術館協力会ボランティア研修部養成研修）
- ・〔講話〕近美コレクション・ミュージアム・トーク「瀧川嘉

- 子展」(2019/11/23, 2020/2/16)
- ・[講座]「ガラスへの招待」(2020/1/27 北海道美術館協力会ボランティア解説部新年特別研修会)
- ・[講話]近美コレクション・ミュージアム・トーク「この1点を見てほしい。小柴外一《龍香炉》」(2020/2/2)

＜展示＞

- ・この1点を見てほしい。(小柴外一「龍香炉」) 展示構成・解説
- ・瀧川嘉子展展示構成・解説

＜調査活動＞

- ・道内外のガラス作家、展覧会調査＜社会貢献活動＞
- ・札幌芸術の森等作品選定委員会委員
- ・市立小樽美術館協議会委員
- ・市立小樽美術館資料収蔵委員会委員
- ・道銀文化財団道銀芸術文化奨励賞選考委員
- ・札幌市500m美術館専門委員会委員
- ・北海道美術館学芸員研究協議会幹事長
- ・防災ネットワーク推進事業研修会講師(東京文化財研究所主催「北海道における文化財防災を考える」2019/12/19 北海道立近代美術館)

〇五十嵐聡美(学芸統括官)

[担当分野(コレクション)]

- ・日本画

[担当展覧会]

- ・風雅の人 蠣崎波響 展
- ・アイヌの美しき手仕事

[教育支援・美術館学]

- ・美術館教育、鑑賞教育、利用者支援
- ・博物館学・美術館学、アート・マネージメント

[地域文化の振興]

- ・地域の美術活動の現況調査
- ・外部機関・組織との相互協力・研究支援等

[個別研究課題・重点分野・継続的テーマ等]

- ・近世日本美術
- ・アイヌ絵巻
- ・小玉貞良
- ・蠣崎波響
- ・北上聖牛
- ・藤戸竹喜

[研究成果・発表活動]

＜講演・講座・トーク等＞

- ・[講演]「アイヌ絵で見る北海道史」(2019/5/12 標津きらり大学開館記念講演会 標津町生涯学習センター)
- ・[講話]近美コレクション・ミュージアム・トーク「風雅の人 蠣崎波響 展」とことん波響ゼミ(2019/5/19, 6/16, 7/14) "
- ・[発表]「松前藩の大名家老ー蠣崎波響について」(2019/5/23 全国美術館会議地域研究部会第10回会合 北海道立近代美術館)
- ・[講座]「家老にして画家、風雅の人ー蠣崎波響展」(2019/7/4 北海道美術館協力会美術講座)
- ・[講演]「絵で見る北海道史」(2019/7/11 第56回北海道市町村教育委員研修会 札幌教育文化会館)
- ・[講座]「教育普及活動」(2019/8/22 2019年度博物館実習)
- ・[講話]岡沼淳一展ギャラリー・トーク(2019/8/31 北海道立旭川美術館)
- ・[講話]「美しきアイヌの手仕事」展ギャラリー・トーク(2019/11/19, 11/30, 12/7, 12/14, 12/21)

- ・[講話]「美しきアイヌの手仕事」展トーク(2019/12/15 札幌国際芸術祭 2020 プレイベント スペシャル・ギャラリー・ツアー)
- ・[講演]「アイヌの美・柳と芹沢のまなざし」(2020/1/25 宮城県美術館)
- ・[講演]「The Beauty of Ainu Handiwork: Ainu Patterns」(2020/1/31 ジャパンハウス・ロンドン)
- ・[講座]「教育普及活動」(2020/2/13 北海道美術館協力会ボランティア研修部養成研修)

＜執筆・発表＞

- ・「序 本当に美しいとは何か」(『アイヌの美しき手仕事』展図録 2019 札幌・仙台) *美術館連絡協議会優秀論文賞受賞
- ・「コラム 北海道と柳宗悦、一枚の写真から」(『アイヌの美しき手仕事』展図録 2019)
- ・「アンカン ル ピリカ アイヌの美 エカシ像」(『朝日新聞』 2019/6/5)
- ・「アンカン ル ピリカ アイヌの美 怒り熊」(『朝日新聞』 2019/6/12)
- ・「アンカン ル ピリカ アイヌの美 鹿を襲う狼」(『朝日新聞』 2019/6/19)
- ・「アンカン ル ピリカ アイヌの美 親子熊」(『朝日新聞』 2019/6/26)
- ・「アイヌの美しき手仕事 柳宗悦と芹沢銑介のコレクションからーふたりを魅了したアイヌの造形美」(『新美術新聞』 2019/12/1・11)
- ・「武四郎は絵が上手いのか。」(『ユリイカ 総特集 松浦武四郎』 2019/7)
- ・「アンカン ル ピリカ アイヌの美 切伏刺繍衣装」(『朝日新聞』 2019/8/7)
- ・「アンカン ル ピリカ アイヌの美 煙草入れ」(『朝日新聞』 2019/8/21)
- ・「アンカン ル ピリカ アイヌの美 剝り鉢」(『朝日新聞』 2019/8/28)
- ・「アンカン ル ピリカ アイヌの美 刀掛け帯」(『朝日新聞』 2019/11/6)
- ・「アンカン ル ピリカ アイヌの美 イクパスイ」(『朝日新聞』 2019/11/13)
- ・「アンカン ル ピリカ アイヌの美 赤モスリン地衣装」(『朝日新聞』 2019/11/20)
- ・「アンカン ル ピリカ アイヌの美 へら」(『朝日新聞』 2019/11/27)
- ・「アンカン ル ピリカ アイヌの美 切伏木綿衣」(『朝日新聞』 2020/1/8)
- ・「アンカン ル ピリカ アイヌの美 切伏刺繍衣装」(『朝日新聞』 2020/1/15)
- ・「アンカン ル ピリカ アイヌの美 切伏刺繍衣装」(『朝日新聞』 2020/1/22)
- ・「アンカン ル ピリカ アイヌの美 切伏刺繍衣装」(『朝日新聞』 2020/1/29)
- ・「アンカン ル ピリカ アイヌの美 イタ」(『朝日新聞』 2020/3/4)
- ・「アンカン ル ピリカ アイヌの美 エピリケへ」(『朝日新聞』 2020/3/11)
- ・「アンカン ル ピリカ アイヌの美 タマサイ」(『朝日新聞』 2020/3/18)
- ・「アンカン ル ピリカ アイヌの美 切伏刺繍衣装」(『朝日新聞』 2020/3/25)
- ・「未完の木彫熊」(『木彫家・藤戸竹喜ーその人と業績に関する研究』 2020/3 藤戸竹喜氏業績研究会)

<展示>

- ・「風雅の人 蠣崎波響 展」展示構成
- ・「アイヌの美しき手仕事」展示構成

<調査活動>

- ・蠣崎波響作品調査（調査地）
- ・藤戸竹喜作品調査（調査地）

<社会貢献活動>

- ・アイヌ民族文化財団アイヌ文化関係資料買取評価委員会
- ・アイヌ民族文化財団アイヌ工芸品展企画委員会委員
- ・アイヌ民族文化財団アイヌ工芸品展中長期計画策定委員会委員

○大下智一（学芸企画課長）

[担当分野（コレクション）]

- ・油彩
- ・版画
- ・工芸（陶磁・染織）
- ・映像・写真

[担当展覧会]

- ・新収蔵品展
- ・北海道 151 年のヴンダーカンマー
- ・諸星大二郎展（2020）

[教育支援・美術館学]

- ・美術館教育、鑑賞教育、利用者支援
- ・博物館学・美術館学、アート・マネージメント

[地域文化の振興]

- ・地域の美術活動の現況調査
- ・外部機関・組織との相互協力・研究支援等

[個別研究課題・重点分野・継続的テーマ等]

- ・日本写真史
- ・日本近代洋画
- ・山下りん（作家作品研究）
- ・田本研造（写真史研究）
- ・道南美術史
- ・長谷川湊二郎（作家作品研究）
- ・阿部貞夫（作家作品研究）

[研究成果・発表活動]

<講演・講座・トーク等>

- ・[講座]「展覧会の企画」（2019/6/26 北海道大学×北海道立近代美術館連携講座）
- ・[講座]「「余、生来、画を好む…」 山下りん」（2019/7/11 北海道美術館協力会美術講座）
- ・[講座]「展覧会の企画と運営」（2019/8/21 2019 年度博物館実習）
- ・[講話]移動美術館 2019 木古内展作品解説（2019/10/17 木古内町中央公民館）
- ・[講演]「（山下りんの軌跡）」（2019/11/3 山下りん没後 80 年記念事業講演会[笠間市教育委員会主催] 笠間市立笠間公民館）
- ・[講座]「展覧会の企画と運営」（2020/1/30 北海道美術館協力会ボランティア研修部養成研修）
- ・[講話]北海道 151 年のヴンダーカンマー展ギャラリー・トーク（2020/2/25）

<執筆・発表>

- ・北海道 151 年のヴンダーカンマー展図録巻頭文・章解説

<展示>

- ・「北海道 151 年のヴンダーカンマー」展示構成

<調査活動>

- ・諸星大二郎作品調査（調査地等）

<社会貢献活動>

- ・北海道史編纂委員会専門委員

○地家光二（上席専門員）

[担当分野（コレクション）]

- ・版画
- ・映像・写真
- ・三岸好太郎

[担当展覧会]

- ・カラヴァッジョ展
- ・古代エジプト展（2020）

[教育支援・美術館学]

- ・美術館教育、鑑賞教育、利用者支援
- ・博物館学・美術館学、アート・マネージメント

[地域文化の振興]

- ・地域の美術活動の現況調査
- ・外部機関・組織との相互協力・研究支援等

[個別研究課題・重点分野・継続的テーマ等]

- ・日本近代美術
- ・三岸好太郎

[研究成果・発表活動]

<講演・講座・トーク等>

- ・[講座]「100 倍楽しむカラヴァッジョ展」（2019/7/4 道新文化センター）
- ・[講座]「カラヴァッジョの真実」（2019/8/28 札幌ロータリークラブ例会 札幌グランドホテル）
- ・[講座]カラヴァッジョ展美と食を愉しむランチ&トーク（2019/8/20, 9/5 ホテルオークラ）
- ・[講座]「カラヴァッジョー闇から輝く真実」（2019/8/22 北海道美術館協力会美術講座）
- ・[講座]「神か、怪物か。ーカラヴァッジョの魅力」（2019/9/6 北海道新聞さとほろ会夜間鑑賞会）
- ・[講座]「カラヴァッジョ劇場 天才画家の闇と光」（2019/9/7 カラヴァッジョ展まるかじりガイド）
- ・[講座]「ここが気になるカラヴァッジョ」（2019/9/7 カラヴァッジョ展ワインのタベ）
- ・[講座]「カラヴァッジョー光と闇の真実」（2019/9/11 道新ぶんぶんクラブ鑑賞会）
- ・[講座]「カラヴァッジョに気をつけろ！」（2019/9/29 カラヴァッジョ生誕祭特別セミナー）
- ・[講座]「カラヴァッジョ・トーク！」（2019/10/9 余白の会講座）

<執筆・発表>

- ・「カラヴァッジョをめぐる人びと」（『カラヴァッジョ展図録』2019 札幌・名古屋・大阪 発行：北海道新聞社）
- ・「カラヴァッジョの誘惑⑥ ホロフェルネスの首を斬るユディット」（『北海道新聞』2019/8/20）

<展示>

- ・「カラヴァッジョ展」展示構成・解説

○村山史歩（主任学芸員）

[担当分野（コレクション）]

- ・日本画
- ・浮世絵
- ・彫刻
- ・デザイン
- ・ガラス

・三岸好太郎

[所蔵品特別研究（この1点を見てほしい。）]

・淡島雅吉「しづくガラス タンブラー」

[担当展覧会]

・友田コレクション西洋版画名品展

・神田日勝展（2020）

・＃みまのめ Vol.5（三岸好太郎美術館）

[教育支援・美術館学]

・美術館教育、鑑賞教育、利用者支援

・博物館学・美術館学、アート・マネージメント

[地域文化の振興]

・地域の美術活動の現況調査

・外部機関・組織との相互協力・研究支援等

[個別研究課題・重点分野・継続的テーマ等]

[研究成果・発表活動]

<講演・講座・トーク等>

・[講座] ジョルジュ・ルオー 20 世紀最後の宗教画家（2019/6/27 北海道美術館協力会美術講座）

・[講話] 近美コレクション・ミュージアム・トーク「この1点を見てほしい。淡島雅吉《しづくガラス タンブラー》」（2019/10/6, 10/20）

・[講話] 近美コレクション・ミュージアム・トーク「友田コレクション 西洋版画の名品」（2019/12/1, 2020/2/9）

<執筆・発表>

・「佐々木育也」『＃みまのめ Vol.5』展リーフレット 2019/9）

・「福田享」『＃みまのめ Vol.5』展リーフレット 2019/9）

・「田中咲」『＃みまのめ Vol.5』展リーフレット 2019/9）

・「山崎愛彦」『＃みまのめ Vol.5』展リーフレット 2019/9）

・「季評 1～3 月 〈美術〉」（『北海道新聞』 2019/4/12）

<展示>

・「友田コレクション西洋版画名品展」展示構成

・この1点を見てほしい。（淡島雅吉「しづくガラス タンブラー」）展示構成・解説

・＃みまのめ Vol.5 展示構成（三岸好太郎美術館）

<調査活動>

・道内若手作家活動調査

○齊藤千鶴子（主任学芸員）

[担当分野（コレクション）]

・日本画

・浮世絵

・書

[所蔵品特別研究（この1点を見てほしい。）]

・歌川国貞「浮世五色合 白」

[担当展覧会]

・東山魁夷唐招提寺御影堂障壁画展

・京都 高山寺展（2021）

[教育支援・美術館学]

・美術館教育、鑑賞教育、利用者支援

・博物館学・美術館学、アート・マネージメント

[地域文化の振興]

・地域の美術活動の現況調査

・外部機関・組織との相互協力・研究支援等

[個別研究課題・重点分野・継続的テーマ等]

・日本書道史

・北海道の現代書研究（松本春子・金子鷗亭他、作家作品研究）

・日本美術史における書の位置づけ

・浮世絵研究

[研究成果・発表活動]

<講演・講座・トーク等>

・[講話] 近美コレクション・ミュージアム・トーク「この1点を見てほしい。歌川国貞《浮世五色合 白》」（2019/4/28, 4/29, 4/30, 5/1, 5/12）

・[講座] 「〈東山魁夷 唐招提寺御影堂障壁画展〉への招待」（2019/6/13 北海道美術館協力会美術講座）

・[講座] 「東山魁夷 唐招提寺御影堂障壁画展」見どころ解説（6/15, 7/13）

・[講座] 「東山魁夷 唐招提寺御影堂障壁画展」美と食を愉しむランチ&トーク（6/19, 6/25, 7/4 ホテルオークラ札幌）

・[鑑賞教育] 「動物：生きもののすがたと表現」（近美コレクション子ども鑑賞ツアー 2019/7/13）

・[鑑賞教育] 「今とむかし：時代をあらわすモチーフ」（近美コレクション子ども鑑賞ツアー 2019/9/14, 10/12, 11/9）

・[講話] 移動美術館 2019 共和展作品解説（2019/9/27 共和町立西村計雄記念美術館）

<展示>

・「東山魁夷唐招提寺御影堂障壁画展」展示構成

・この1点を見てほしい。（歌川国貞「浮世五色合 白」）展示構成・解説

<教育支援>

・出張アート教室「さわってみよう！人物像の表現を学ぶ」（2019/10/10 北海道拓北養護学校）

<調査活動>

・高山寺展作品調査（京都）

・本間家所蔵作品（書）調査（増毛町）

・猫まみれ展作品調査（神奈川県藤沢市）

<社会貢献活動>

・札幌大谷大学・札幌短期大学部非常勤講師（日本美術史）

・第34回全道中学生の税をテーマとしたポスター審査会委員

・特定非営利活動法人北の書みらい基金会員

○松山聖央（学芸員）

[担当分野（コレクション）]

・エコール・ド・パリ

・ガラス

・映像・写真

[所蔵品特別研究（この1点を見てほしい。）]

・ドーム「鹿文花器」

[担当展覧会]

・来るべき20年代に向けて

・北海道151年目のヴァンダーカンマー

[教育支援・美術館学]

・美術館教育、鑑賞教育、利用者支援

・博物館学・美術館学、アート・マネージメント

[地域文化の振興]

・地域の美術活動の現況調査

・外部機関・組織との相互協力・研究支援等

[個別研究課題・重点分野・継続的テーマ等]

・現代ドイツにおける環境美学

・エミール・ガレと博覧会

[研究成果・発表活動]

<講演・講座・トーク等>

・[講座] 「エミール・ガレ 世紀末、アール・ヌーヴォーの魅力」（2019/6/20 北海道美術館協力会美術講座）

・[講話] 近美コレクション・ミュージアム・トーク「バック・トゥ・ザ・フューチャー」（2019/8/17, 11/9）

- ・[講話]移動美術館 2019 共和展・木古内展作品解説 (2019/10/8 共和町立西村計雄記念美術館 2019/10/11 木古内町中央公民館)
- ・[講話]近美コレクション・ミュージアム・トーク「この1点を見てほしい。ドーム《鹿文花器》」(2019/11/24, 12/22)
- ・[鑑賞教育]近美コレクション子ども鑑賞ツアー (2020/1/11)
- ・[講話]北海道 151 年のヴンダーカンマー展ギャラリー・トーク (2020/2/8)

<展示>

- ・「来るべき 20 年代に向けて」展示構成・解説
- ・この1点を見てほしい。(ドーム「鹿文花器」) 展示構成・解説

<教育支援>

- ・出張アート教室「色鮮やかな木版画の世界」(2019/9/8 えりも町立庶野小学校)
- ・出張アート教室「アートを探検ー動く?!絵画を楽しもう」(2019/9/19 日高町立富川小学校)

<調査活動>

- ・ドーム《鹿文花器》にかんする文献調査 (2019/12/13 東京都庭園美術館)

<社会貢献活動>

- ・道新文化センター講師(「名画に見る自然と環境」全6回)
- ・北海道教育大学札幌校留学生向け講座講師(「日本文化の特色」全3回)

○田村允英(学芸員)

[担当分野(コレクション)]

- ・油彩
- ・版画
- ・彫刻
- ・エコール・ド・パリ
- ・工芸(陶磁・染織)
- ・映像・写真
- ・三岸好太郎

[所蔵品特別研究(この1点を見てほしい。)]

- ・キスリング「オランダの娘」

[担当展覧会]

- ・拝啓、藤田嗣治 様ーフランク・シャーマンと藤田、戦後の交友をめぐって
- ・シャーマンコレクションーあるアメリカ人を魅了した浮世絵(三岸好太郎美術館)
- ・カラヴァッジョ展
- ・追悼 松樹路人展
- ・キスリング展(2020)

[教育支援・美術館学]

- ・美術館教育、鑑賞教育、利用者支援
- ・博物館学・美術館学、アート・マネージメント

[地域文化の振興]

- ・地域の美術活動の現況調査
- ・外部機関・組織との相互協力・研究支援等

[個別研究課題・重点分野・継続的テーマ等]

- ・北海道美術と戦争
- ・若きラインラントをはじめとする 20 世紀デュッセルドルフ美術史
- ・エコール・ド・パリの日本人画家たちを中心とした日仏交流史

[研究成果・発表活動]

<講演・講座・トーク等>

- ・[鑑賞教育]近美コレクション子ども鑑賞ツアー (2019/5/11, 6/8)
- ・[講話]近美コレクション・ミュージアム・トーク「拝啓、藤田嗣治 様」展 (2019/5/18, 7/13)
- ・[講話]近美コレクション・ミュージアム・トーク「この1点を見てほしい。キスリング《オランダの娘》」(2019/8/31, 9/14) "
- ・[講座]「キスリングー理想の写実絵画を求めて」(8/15 北海道美術館協力会美術講座)
- ・[講座]「カラヴァッジョ展ー光と闇の真実」(8/21 道新ぶんぶんクラブ鑑賞会)
- ・[講座]カラヴァッジョ展美と食を愉しむランチ&トーク (8/28 ホテルオークラ)
- ・[講座]カラヴァッジョ展まるかじりガイド「カラヴァッジョ劇場」(2019/9/15, 9/21)
- ・[講話]近美コレクション・ミュージアム・トーク「追悼 松樹路人展」(2019/12/8, 2020/2/11)

<執筆・発表>

- ・「用語解説」(『キスリング展図録』 2019 発行:ブレントラスト)
- ・「コラム バリオーネ裁判」(『カラヴァッジョ展図録』 2019 札幌・名古屋・大阪 発行:北海道新聞社)
- ・「コラム 庇護者たちー愛された?画家カラヴァッジョ」(『カラヴァッジョ展図録』 2019 北海道新聞社)
- ・「カラヴァッジョの誘惑① 病めるバックス」(『北海道新聞』 2019/8/13)
- ・「カラヴァッジョの誘惑② リュート弾き」(『北海道新聞』 2019/8/14)
- ・「カラヴァッジョの誘惑③ 法悦のマグダラのマリア」(『北海道新聞』 2019/8/15)
- ・「カラヴァッジョの誘惑④ 歯を抜く人」(『北海道新聞』 2019/8/16)
- ・「カラヴァッジョの誘惑⑤ 洗礼者聖ヨハネ」(『北海道新聞』 2019/8/19)

○石井紗輝(学芸員)

[担当分野(コレクション)]

- ・日本画
- ・ガラス
- ・版画

[担当展覧会]

- ・東山魁夷 唐招提寺御影堂障壁画展
- ・アイヌの美しき手仕事
- ・ふれるかたち
- ・ちょっとアートな夏祭り(教育普及プロジェクト)

[教育支援・美術館学]

- ・美術館教育、鑑賞教育、利用者支援
- ・博物館学・美術館学、アート・マネージメント

[地域文化の振興]

- ・地域の美術活動の現況調査
- ・外部機関・組織との相互協力・研究支援等

[個別研究課題・重点分野・継続的テーマ等]

- ・中国工芸
- ・美術教育・美術館教育

[研究成果・発表活動]

<講演・講座・トーク等>

- ・[講話]近美コレクション・ミュージアム・トーク「明治期〜大正期の横山大観」(2019/6/30)
- ・[講話]近美コレクション・ミュージアム・トーク「ふれる

かたち」(2019/9/8, 2019/9/22)

- ・[鑑賞教育]近美コレクション子ども鑑賞ツアー(2019/8/10, 8/14, 8/15, 8/16)

<展示>

- ・「ふれるかたち」展示構成・解説

7 観覧者数一覧等、その他

1 事業日誌

※ 青字：貸館 赤字：新型コロナウイルス感染拡大により延期または中止

3月30日～7月28日	近美コレクション（展示室A） 「風雅の人 蠣崎波響 展」「ざわめきの中へ 謎めくコレクションの打明け話」「拝啓、藤田嗣治 様」
4月19日～5月26日	（特別展）「生誕100年 歿後20年 相原求一郎の軌跡一大地への挑戦ー」（展示室B）
4月20日・28日・29日・30日、5月1日・12日・18日・19日	近美コレクション ミュージアム・トーク（展示室A） 4月20日 「拝啓、藤田嗣治 様」 講師／佐藤幸宏（当館学芸副館長） 4月28日 「この1点を見てほしい。歌川国貞《浮世五色合 白》」 講師／齊藤千鶴子（当館主任学芸員） 4月29日 「この1点を見てほしい。歌川国貞《浮世五色合 白》」 講師／齊藤千鶴子（当館主任学芸員） 4月30日 「この1点を見てほしい。歌川国貞《浮世五色合 白》」 講師／齊藤千鶴子（当館主任学芸員） 5月1日 「この1点を見てほしい。歌川国貞《浮世五色合 白》」 講師／齊藤千鶴子（当館主任学芸員） 5月12日 「この1点を見てほしい。歌川国貞《浮世五色合 白》」 講師／齊藤千鶴子（当館主任学芸員） 5月18日 「拝啓、藤田嗣治 様」 講師／田村允英（当館学芸員） 5月19日 「とことん波響ゼミ」 講師／五十嵐聡美（当館学芸統括官）
4月13日、5月11日、6月13日	近美コレクション 子ども鑑賞ツアー（展示室A） 4月13日 講師／齊藤千鶴子（当館主任学芸員） 5月11日 講師／田村允英（当館学芸員） 6月13日 講師／田村允英（当館学芸員）
5月15日	相原求一郎の軌跡展 ギャラリー・ツアー（展示室B） 講師／折井貴恵氏（川崎市立美術館学芸員）
5月22日・23日	全国美術館会議 5月22日 ホテル ライフォート札幌 5月23日 当館映像室、造形室ほか
6月8日～7月28日	（特別展）「テレビ北海道開局30周年記念 東山魁夷 唐招提寺御影堂障壁画展」（展示室B）
6月8日～7月28日	東山魁夷 唐招提寺御影堂障壁画展 特設ライブラリー（展示室B） 「東山魁夷展～北海道立図書館の蔵書から」 ※共催：北海道立図書館
6月9日	東山魁夷 唐招提寺御影堂障壁画展 オープニング記念講演会（講堂） 「鑑真和上の教えと東山魁夷画伯」 講師／西山明彦（みょうげん）氏（律宗管長・唐招提寺八十八世長老）
6月15日、7月13日	東山魁夷 唐招提寺御影堂障壁画展 学芸員による見どころ解説（講堂） ①6月15日 講師／齊藤千鶴子（当館主任学芸員） ②7月13日 講師／齊藤千鶴子（当館主任学芸員）
6月15日・16日・30日、7月13日・14日	近美コレクション ミュージアム・トーク（展示室A） 6月15日 「拝啓、藤田嗣治 様」 講師／佐藤幸宏（当館学芸副館長） 6月16日 「とことん波響ゼミ」 講師／五十嵐聡美（当館学芸統括官） 6月30日 「明治期～大正期の横山大観」 講師／石井紗輝（当館学芸員） 7月13日 「拝啓、藤田嗣治 様」 講師／田村允英（当館学芸員） 7月14日 「とことん波響ゼミ」 講師／五十嵐聡美（当館学芸統括官）
6月19日・25日、7月4日	東山魁夷 唐招提寺御影堂障壁画展 「美と食を愉しむランチ&トーク」（ホテルオークラ札幌） 6月19日 講師／齊藤千鶴子（当館主任学芸員）

6月25日	講師／齊藤千鶴子（当館主任学芸員）
7月4日	講師／齊藤千鶴子（当館主任学芸員）
7月17日	道みんの日 蠣崎波響展関連美術講演会（講堂） 「蠣崎波響—地方美術史を担う画家として」 講師／井上研一郎氏（美術史家）
7月19日	カルチャーナイト2019 東山魁夷展 美術映画上映会（講堂） 「山雲濤声—東山魁夷 唐招提寺障壁画の記録」
7月19日	札幌市教育研究事業 中央区図画工作部会美術館研修（展示室、映像室） 対応／齊藤千鶴子（当館主任学芸員）
7月24日・25日・26日	夏のぐるっと三館鑑賞ツアー（北海道立近代美術館、北海道知事公館、北海道立三岸好太郎美術館） 対応／学芸企画課＋美術館協力会ボランティア
7月28日	近美コレクション アーティスト・トーク（展示室A） 「森へ」 講師／徳丸滋氏（画家）
7月20日～28日、8月10日～31日	「美術館×図書館 ちょっとアートな夏祭り」（1階ホール特設コーナー） ①アートギャラリー北海道～みんなのアートプロジェクト2019 「あーとな絵はがきをかこう」 ②北海道立近代美術館×北海道立図書館 連携事業 「夏休み子どもの絵本コーナー」 ③北海道立近代美術館×北海道立図書館 連携事業 「じぶんだけのおめんやうちわをつくろう」
8月10日～11月10日	近美コレクション（展示室A） 「来るべき20年代に向けて」「新収蔵品展」「ふれるかたち」
8月10日～10月14日	（特別展）カラヴァッジョ展（展示室B）
8月10日～10月14日	カラヴァッジョ展 特設ライブラリー 「深める・親しむ～カラヴァッジョ展」 ※共催：北海道立図書館
8月10日	カラヴァッジョ展 講演会（講堂） 「カラヴァッジョ—時代の申し子あるいは挑戦者—」 講師／小佐野重利氏（当展監修者／東京大学名誉教授、同大特任教授）
8月10日	近美コレクション 子ども鑑賞ツアー（展示室A） 講師／石井紗輝（当館学芸員）
8月14日・15日・16日	近美コレクション 子ども鑑賞ツアー お盆スペシャル！（展示室A） 講師／石井紗輝（当館学芸員）
8月17日	カラヴァッジョ展 特別講演会（講堂） 「カラヴァッジョの絵画の革新性と本展の見どころ」 講師／木村太郎氏（大阪芸術大学、神戸女学院大学非常勤講師）
8月17日・31日	近美コレクション ミュージアム・トーク（展示室A） 8月17日 「バック・トゥ・ザ・フューチャー」 講師／松山聖央（当館学芸員） 8月31日 「この1点を見てほしい。キスリング《オランダの娘》」 講師／田村允英（当館学芸員）
8月18日	2019年度絵画教室「野田・永山塾」リアリズム絵画セミナー（造形室） 「絵具を手作りしよう」 ※NPO法人 噴火湾アートビレッジ 講師／小杉弘明氏（ホルベイン工業株式会社顧問）

講師／木島隆康氏（東京藝術大学名誉教授）

8月20日・28日、9月5日	カラヴァッジョ展 「美と食を愉しむランチ&トーク」（ホテルオークラ札幌） 8月20日 講師／地家光二（当館上席専門員） 8月28日 講師／田村允英（当館学芸員） 9月5日 講師／地家光二（当館上席専門員）
8月24日	カラヴァッジョ展 特別トーク（講堂） 「カラヴァッジョゆかりの地を訪ねて」 講師／土屋孝浩氏（北海道新聞社文化部編集委員）
8月24日	夏のワークショップ2019 「フォトジェニックなシーンを撮ろう」 講師／大滝恭昌氏（写真家）
9月1日	カラヴァッジョ展 講演会（講堂） 「とっておきイタリア美術」 2回講演 講師／ヤマザキマリ氏（当展ナビゲーター／漫画家・随筆家）
9月7日・15日・21日	カラヴァッジョ展 学芸員による展覧会まるかじりガイド（講堂） 「天才画家の闇と光」 9月7日 講師／地家光二（当館上席専門員） 「カラヴァッジョ劇場」 9月15日 講師／田村允英（当館学芸員） 9月21日 講師／田村允英（当館学芸員）
9月8日・14日・22日	近美コレクション ミュージアム・トーク（展示室A） 9月8日 「ふれるかたち」 講師／石井紗輝（当館学芸員） 9月14日 「この1点を見てほしい。キスリング《オランダの娘》」 講師／田村允英（当館学芸員） 9月22日 「ふれるかたち」 講師／石井紗輝（当館学芸員）
9月14日、10月12日、11月9日	近美コレクション 子ども鑑賞ツアー（展示室A） 講師／齊藤千鶴子（当館主任学芸員）
9月23日	カラヴァッジョ展 特別講演会（講堂） 「カラヴァッジョ芸術の革新性」 講師／宮下規久朗氏（神戸大学大学院人文学研究科教授）
9月28日・29日	カラヴァッジョ展 「カラヴァッジョ生誕祭」 9月28日・29日 ◎朝はボンジョルノ・プレゼント！ （各日先着30名にドリップ・コーヒー1パックプレゼント） 9月28日 ◎思いっきりローマ！～映像・映画で訪れる魅惑の都 「世界遺産～ローマ市街／ヴァティカン／マルタ」 「ローマの休日」 9月29日 ◎美のイタリア！～天才画家たちの饗宴 「レオナルド・ダ・ヴィンチ／ティツィアーノ」 「ボッティチェリ／フィリッポ・リッピ／カラヴァッジョ」
9月29日	カラヴァッジョ展 特別セミナー 「カラヴァッジョに気をつけろ！」 講師／地家光二（当館上席専門員）
9月27日～10月8日、10月11日～17日	移動美術館 ①9月27日～10月8日 共和町（西村計雄記念美術館） 作品解説・講座等 9月27日 講師／齊藤千鶴子（当館主任学芸員） 10月8日 講師／松山聖央（当館学芸員） ②10月11日～17日 木古内町（中央公民館） 作品解説・講座等 10月11日 講師／松山聖央（当館学芸員）

	10月17日 講師／大下智一（当館学芸企画課長）
10月6日・20日、11月9日	近美コレクション ミュージアム・トーク（展示室A） 10月6日 「この1点を見てほしい。淡島雅吉《しづくガラス タンブラー》」 講師／村山史歩（当館主任学芸員） 10月20日 「この1点を見てほしい。淡島雅吉《しづくガラス タンブラー》」 講師／村山史歩（当館主任学芸員） 11月9日 「バック・トゥー・ザ・フューチャー」 講師／松山聖央（当館学芸員）
11月19日～令和2年3月15日	近美コレクション（展示室A） 「友田コレクション 西洋版画の名品」「追悼 松樹路人展」「瀧川嘉子展」
11月19日～1月13日	（特別展）「アイヌの美しき手仕事 柳宗悦と芹沢銈介のコレクションから」（展示室B）
11月19日	アイヌの美しき手仕事展 オープニング・ギャラリートーク（展示室B） 講師／杉山享司氏（日本民藝館）、五十嵐聡美（当館学芸統括官）
11月19日～1月13日	アイヌの美しき手仕事展 ミニ・アトリエ（1階ホール特設コーナー） 「ぬり絵と切り絵であそぼう！」
11月19日～1月13日	アイヌの美しき手仕事展 特設ライブラリー 「深める・親しむ～アイヌの美しき手仕事」 ※共催：北海道立図書館
11月19日～1月13日	北海道立近代美術館×北海道立図書館 連携事業 冬休みの絵本コーナー（2階ロビー特設コーナー）
11月23日・24日、12月1日・8日・22日	近美コレクション ミュージアム・トーク（展示室A） 11月23日 「瀧川嘉子展」 講師／苫名真（当館学芸部長） 11月24日 「この1点を見てほしい。ドーム《鹿文花器》」 講師／松山聖央（当館学芸員） 12月1日 「友田コレクション 西洋版画の名品」 講師／村山史歩（当館主任学芸員） 12月8日 「追悼 松樹路人展」 講師／田村允英（当館学芸員） 12月22日 「この1点を見てほしい。ドーム《鹿文花器》」 講師／松山聖央（当館学芸員）
11月30日、12月7日・14日・21日	アイヌの美しき手仕事展 学芸員によるギャラリートーク（展示室B） 11月30日 講師／五十嵐聡美（当館学芸統括官） 12月7日 講師／五十嵐聡美（当館学芸統括官） 12月14日 講師／五十嵐聡美（当館学芸統括官） 12月21日 講師／五十嵐聡美（当館学芸統括官）
12月7日	国立アイヌ民族博物館PR展示+体験イベント（1階ホール特設コーナー） 「ふれて楽しむ～アイヌ文化」
12月14日	国立アイヌ民族博物館PR展示+体験イベント（1階ホール特設コーナー） 「ふれて楽しむ～アイヌ文化」
12月14日	道銀文化財団 Art Ensemble #11 ～Concert～ 北海道立近代美術館 コンサート 「城分陽介 ミニ・リサイタル～変奏曲の愉しみ」 演奏／城分陽介氏（クラリネット、ピアノ）、西藤亜美氏（ピアノ）
12月15日	SIAF2020（札幌国際芸術祭2020）プレイベント ＊ツアー ナビゲーター／マユンキキ氏（SIAF2020アイヌ文化コーディネーター） ＊トーク スピーカー／マユンキキ氏（SIAF2020アイヌ文化コーディネーター） 五十嵐聡美（当館学芸統括官）
1月11日	道銀文化財団 Art Ensemble #11 ～Concert～

	北海道立近代美術館 コンサート 「心に響く、二管一弦の調べ」 演奏／代田将也氏（トロンボーン）、山本千尋氏（トランペット）、三春茉奈氏（ピアノ）
1月11日	アイヌの美しき手仕事展 実演&トーク（講堂） 「貝澤徹氏に訊く、アイヌ木彫の技」 講師／貝澤徹氏（木彫家）
1月11日、2月8日、3月14日	近美コレクション 子ども鑑賞ツアー（展示室A） 1月11日 講師／松山聖央（当館学芸員） 2月8日 講師／石井紗輝（当館学芸員） 3月14日 講師／齊藤千鶴子（当館主任学芸員）
1月12日	アイヌの美しき手仕事展 連続セミナー（講堂） 「もっと知りたい！アイヌ文化」 ①「アイヌのことばと物語」 講師／北原モコットゥナシ氏（北海道大学アイヌ・先住民研究センター） ②「アイヌ工芸―鑑賞のポイント」 講師／山崎幸治氏（北海道大学アイヌ・先住民研究センター）
1月13日	アイヌの美しき手仕事展 トークセッション（講堂） 「柳宗悦と芹沢銈介が発見したもの」 講師／杉山享司氏（日本民藝館） 白鳥誠一郎氏（静岡市立芹沢銈介美術館） 聞き手／五十嵐聡美（当館学芸統括官）
1月25日～3月15日	（特別展）「北海道151年のヴンダーカンマー」展（展示室B）
1月25日～3月15日	北海道151年のヴンダーカンマー 特設ライブラリー 「深める・親しむ～北海道151年のヴンダーカンマー」 ※共催：北海道立図書館
1月25日、2月1日・22日	北海道151年のヴンダーカンマー展 アーティストトーク（展示室B） 1月25日 講師／小宮伸二氏、row&row氏 2月1日 講師／大友真志氏 2月22日 講師／大島慶太郎氏、ウリュウユウキ氏
2月2日・9日・11日・16日・24日	近美コレクション ミュージアム・トーク（展示室A） 2月2日 「この1点を見てほしい。小柴外一《龍香炉》」 講師／苫名真（当館学芸部長） 2月9日 「友田コレクション 西洋版画の名品」 講師／村山史歩（当館主任学芸員） 2月11日 「追悼 松樹路人展」 講師／田村允英（当館学芸員） 2月16日 「瀧川嘉子展」 講師／苫名真（当館学芸部長） 2月24日 「この1点を見てほしい。小柴外一《龍香炉》」 講師／苫名真（当館学芸部長） （中止）
2月8日・15日、3月7日・14日	北海道151年のヴンダーカンマー展 ギャラリートーク（展示室B） 2月8日 講師／松山聖央（当館学芸員） 2月15日 講師／大下智一（当館学芸企画課長） 3月7日 〈中止〉 3月14日 〈中止〉
2月23日	近美コレクション第Ⅲ期関連事業 「近代美術館コンサート～ヴァイオリンとピアノが奏でるポエジー～」 演奏／長谷川加奈氏（ヴァイオリン）、小野寺あい氏（ピアノ伴奏） 〈延期〉
3月8日	チャリティ朗読会 連声 Vol.10（講堂） 〈中止〉 ＜宮沢賢治 作 詩集より＞ ＜武澤順子・忠 著 「生きてやろうじゃないの！ 79歳・母と息子の震災日記」＞ ＜宮沢賢治 作 詩集より＞

＜井上ひさし 作 「吉里吉里人」＞

2 名簿・委員

北海道立近代美術館協議会委員名簿（令和2年3月31日現在）

氏 名	職 名
◎ 宇佐美 暢 子	（株）北海道二十一世紀総合研究所 顧問
○ 町 田 佳世子	札幌市立大学デザイン学部 教授
伊 藤 隆 介	北海道教育大学岩見沢校 教授
藤 井 一 志	北海道高等学校文化連盟会長（北海道石狩南高等学校長）
小 川 満	北海道中学校長会幹事（北広島市立緑陽中学校長）
西 村 裕 子	北海道小学校長会理事（札幌市立西野小学校長）
向 坂 陽 子	三岸好太郎氏 長女
柴 田 美 幸	フリーライター
平 賀 治 郎	（株）ホテルオークラ札幌 副支配人
美 馬 のゆり	はこだて未来大学システム情報科学部 教授
黒 田 秀 徳	（公社）北海道観光振興機構 専務理事
荒 井 由紀恵	北海道PTA連合会 副会員
湯 浅 万紀子	北海道大学総合博物館 教授
小野寺 あ い	（株）エルム楽器 ピアノ講師（公募委員）
栗 田 眞知子	（公募委員）

※任期 令和元年6月1日から令和3年5月31日まで

※◎会長 ○副会長（敬称略）

収蔵作品選定評価協議会構成員名簿（令和2年2月12日開催）

氏 名	職 名
速 水 豊	三重県立美術館館長
北 村 清 彦	北海道大学大学院 文学研究科教授
佐 藤 友 哉	札幌芸術の森美術館館長

3 名簿・職員

北海道立近代美術館職員名簿（令和2年3月31日現在）

職 名	氏 名	発令年月日	前 職 等
館 長（非）	立 川 宏	R1. 7. 1	北海道教育委員会教育長
副 館 長	馬 橋 功	H30. 4. 1	
学 芸 副 館 長	佐 藤 幸 宏	H28. 4. 1	
総 務 企 画 部 長	小 笠 原 博 之	R1. 6. 1	留萌教育局次長兼留萌教育局主幹
学 芸 部 長	苫 名 真	H30. 4. 1	
総 務 企 画 課 長	工 藤 公 美 子	H31. 4. 1	生涯学習推進局生涯学習課主査（総括）
学 芸 統 括 官	五 十 嵐 聡 美	H30. 4. 1	
主 査（総括）	三 宅 保 弘	H30. 4. 1	
主 査	黒 岡 潤 子	R1. 6. 1	生涯学習推進局文化財・博物館課専門主任
専 門 主 任	矢 野 亜 矢 子	H31. 4. 1	
主 事	坂 口 大 明	H31. 4. 1	新採用
主 任	能 島 康 人	H29. 4. 1	
主 任	成 田 政 紀	H31. 4. 1	学校教育局義務教育課主任（再任用）
主 事（非）	石 戸 谷 光 江	S64. 1. 5	
〃	森 谷 玲 子	H3. 4. 1	
〃	三 浦 彰 子	H7. 4. 1	
〃	沼 沢 千 佳 子	H7. 4. 1	
〃	佐々木 絵 梨 子	H14. 4. 1	
〃	黒 川 亜 紀	H13. 8. 1	
〃	中 川 真 理 子	H16. 4. 1	
〃	山 下 深 雪	H21. 4. 1	
〃	佐々木 青	H21. 4. 1	
〃	加 藤 み ゆ き	H21. 4. 1	
〃	大 場 良 子	S53. 7. 1	
〃	有 田 美 恵 子	H9. 4. 1	
学 芸 企 画 課 長	大 下 智 一	H30. 4. 1	
主 任 学 芸 員	穂 積 利 明	H21. 11. 1	
〃	村 山 史 歩	H30. 4. 1	
〃	齊 藤 千 鶴 子	H27. 4. 1	
上 席 専 門 員	地 家 光 二	H30. 4. 1	
学 芸 員	松 山 聖 央	H23. 6. 1	
〃	田 村 允 英	H30. 4. 1	
〃	石 井 紗 輝	H31. 4. 1	新採用

※（非）は非常勤であることを示す

※発令年月日：職名の発令年月日

4 沿革

昭和46年	7月	新北海道立美術館建設調査費計上
昭和46年	10月	新北海道立美術館建設調査委員会、道外の美術館を調査
昭和46年	12月	新北海道立美術館建設調査委員より、建設に対する意見と道外美術館調査報告を北海道教育委員会に提出
昭和47年	3月	新北海道立美術館建設敷地、北1条西17丁目に決定
昭和47年	3月	新北海道立美術館建設調査設計費計上
昭和47年	7月	新美術館建設協議会発足
昭和48年	1月	北海道教育庁内に新美術館建設準備室を設置
昭和48年	2月	基本設計終了
昭和48年	10月	実施設計終了
昭和49年	8月	新美術館建設工事起工式
昭和52年	3月	北海道立美術館条例一部改正、 新美術館の名称を「北海道立近代美術館」と決定
昭和52年	4月	条例制定（常設展観覧料）
昭和52年	6月	北海道立近代美術館建設工事完成
昭和52年	6月	北海道立近代美術館職員の発令組織発足 北海道立近代美術館長（兼務）一気境公男教育長
昭和52年	7月	北海道立近代美術館落成・開館記念式、一般公開
昭和52年	10月	北海道立近代美術館長（兼務）一中川利若教育長
昭和53年	4月	北海道立近代美術館長一倉田公裕
昭和55年	4月	条例一部改正（常設展観覧料）
昭和55年	6月	観覧者数100万人
昭和58年	4月	機構改正（学芸部課名変更・主任学芸員新設）
昭和59年	4月	条例一部改正（常設展観覧料）
昭和59年	8月	観覧者数200万人
昭和61年	7月	北海道立近代美術館長（兼務）一植村 敏教育長
昭和62年	3月	第2収蔵庫工事完成
昭和62年	5月	北海道立近代美術館長（兼務）一澤 宣彦教育長
昭和62年	7月	北海道立近代美術館長一佐藤雅彦
昭和62年	8月	開館10周年記念式
昭和62年	12月	観覧者数300万人
昭和63年	5月	北海道立近代美術館長一井関正昭

平成	2年	4月	機構改正（参事新設）
平成	6年	4月	北海道立近代美術館長（兼務）－阿部 茂教育長
平成	7年	6月	北海道立近代美術館長－阿部 茂 機構改正（学芸副館長新設）
平成	7年	8月	観覧者数500万人
平成	8年	4月	条例一部改正（常設展観覧料）
平成	9年	4月	北海道立近代美術館長（兼務）－南原一晴教育長
平成	9年	7月	開館20周年記念式
平成11年	4月	北海道立近代美術館長（兼務）－鎌田昌市教育長	
平成11年	5月	観覧者数600万人	
平成11年	7月	北海道立近代美術館長－水上武夫	
平成12年	4月	条例一部改正（常設展観覧料）	
平成14年	7月	観覧者数700万人	
平成16年	4月	機構改正（学芸第三課新設）条例一部改正（常設展観覧料）	
平成17年	7月	観覧者数800万人	
平成18年	7月	北海道立近代美術館長－相馬秋夫	
平成19年	10月	開館30周年記念式	
平成20年	4月	条例一部改正（常設展観覧料）	
平成21年	4月	観覧者数900万人	
平成23年	4月	条例一部改正（三岸好太郎美術館を分館として設置・常設展共通観覧料新設）	
平成24年	4月	条例一部改正（年間観覧料追加）	
平成25年	4月	北海道立近代美術館長－高橋教一	
平成25年	7月	観覧者数1,000万人	
平成26年	4月	機構改正（総務企画部2課を1課に統合、学芸部3課を2課に再編） 条例一部改正（常設展観覧料）	
平成27年	4月	北海道立近代美術館長（兼務）－立川 宏教育長	
平成27年	6月	北海道立近代美術館長（兼務）－山本広海教育部長	
平成27年	7月	北海道立近代美術館長－嵐田 昇	
平成28年	4月	条例一部改正（使用料）	
平成29年	8月	観覧者数1,100万人 開館40周年記念式	
平成30年	4月	機構改正（学芸部2課を1課に統合）	
令和 元年	7月	北海道立近代美術館長－立川 宏	
令和 元年	10月	条例一部改正（観覧料及び使用料）	

5 令和元年度観覧者数一覧

展示区分	展覧会区分	会期	開催日数	観覧者総数	一日当	有 料														無 料		
					観覧者	個 人			小計（C）	団 体			小計（D）	共 通 券 等			小計（E）	合計（C+D+E）	免除者 （小中 含む）	招待者	合計（F）	
					（B/A）	a一般	b高大生	c小中生	（C/B）%	a一般	b高大生	c小中生	（D/B）%	a一般	b高大生	c小中生	（E/B）%	（（C+D+E）/B）%			（F/B）%	
常設展	風雅の人 蠣崎波響 展	3/30（土） ～ 7/28（日）	93	20,224	217	3,550	288	－	3,838	513	189	－	702	2,544	249	－	2,793	7,333	12,180	711	12,891	
	ざわめきの中へ 謎めくコレクションの打明け話																					
	「拝啓、藤田嗣治 様」－フランク・シャーマンと藤田、戦後の交友をめぐって－																					
	この1点を見てほしい。																					
	バック・トゥ・ザ・フューチャー 来るべき20年代に向けて	8/10（土） ～ 11/10（日）	81	13,820	171	2,012	183	－	2,195	319	74	－	393	2,170	430	－	2,600	5,188	7,944	688	8,632	
	新収蔵品展																					
	ふれるかたち																					
	この1点を見てほしい。																					
	友田コレクション西洋版画の名品	11/19（火） ～ 2/28（金）	83	7,450	90	1,392	185	－	1,577	303	166	－	469	2,187	351	－	2,538	4,584	2,493	373	2,866	
	追悼 松樹路人展																					
	瀧川嘉子展																					
	この1点を見てほしい。																					
	計			257	41,494	161	6,954	656	－	7,610 18.3%	1,135	429	－	1,564 3.8%	6,901	1,030	－	7,931 19.1%	17,105 41.2%	22,617	1,772	24,389 58.8%
特別展	テレビ北海道開局30周年記念 東山魁夷 唐招提寺御影堂障壁画展	6/8（土） ～ 7/28（日）	44	82,465	1,874	60,468	1,624	510	62,602 75.9%	2,694	151	400	3,245 3.9%	2,286	193	－	2,479 3.0%	68,326 82.9%	8,914	5,225	14,139 17.1%	
	カラヴァッジョ展	8/10（土） ～ 10/14（月・祝）	57	65,697	1,153	42,244	2,196	965	45,405 69.1%	1,609	512	305	2,426 3.7%	2,159	427	－	2,586 3.9%	50,417 76.7%	11,160	4,120	15,280 23.3%	
	アイヌの美しき手仕事 柳宗悦と芹沢銈介のコレクションから	11/19（火） ～ 1/13（月・祝）	44	9,986	227	4,945	178	274	5,397 54.0%	507	152	3	662 6.6%	1,284	137	－	1,421 14.2%	7,480 74.9%	1,051	1,455	2,506 25.1%	
	北海道151年のヴァンダーカンマー	1/25（土） ～ 2/28（金）	30	3,105	104	843	78	50	971 31.3%	235	34	0	269 8.7%	875	208	－	1,083 34.9%	2,323 74.8%	396	386	782 25.2%	
	計			175	161,253	921	108,500	4,076	1,799	114,375 70.9%	5,045	849	708	6,602 4.1%	6,604	965	－	7,569 4.7%	128,546 79.7%	21,521	11,186	32,707 20.3%
貸 館		46	25,029	544	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	9,810 39.2%	－	－	15,219 60.8%	
合 計		478	227,776	477	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	155,461 68.3%	－	－	72,315 31.7%	

6 教育・情報サービス利用者一覧

令和2年3月31日現在

展覧会関連事業 1

※赤字は新型コロナウイルス感染拡大により中止

特 別 展 関 連 事 業																				
展覧会名	東山魁夷 唐招提寺御影堂障壁画展			カラヴァッジョ展									アイヌの美しき手仕事展							
内容	オープニング 記念講演会	学芸員による見 どころ解説	美と食を愉しむ ランチ&トーク	オープニング 記念講演会	特別講演会	講演会	特別トーク	美と食を愉しむ ランチ&トーク	学芸員による 展覧会まわりの ガイド	カラヴァッジョ 特別講演会	カラヴァッジョ 生誕祭	特別セミナー	オープニン グ・ギャラ リートーク	実演& トーク	連続 セミナー	トークセッ ション	学芸員による ギャラリートーク	ミニ・アトリ エ	特設ライ ブラリー	国立アイヌ民族博物 館PR展示+体験イベ ント
会場	講堂	講堂	ホテルオークラ札幌 幌、 道立近代美術館	講堂	講堂	講堂	講堂	ホテルオークラ札幌 幌、 道立近代美術館	講堂	講堂	講堂	講堂	展示室 B	講堂	講堂	講堂	展示室B	1階ホー ル特設 コーナー	展示室B 出口	1階ホール特 設コーナー
開催日	6/9	6/15、7/13	6/19・25、7/4	8/10	8/17	8/24	9/1	8/20・28、9/5	9/7・15・21	9/23	9/28、29	9/29	11/19	1/11	1/12	1/13	11/30、12/7・ 14・21	会期中 1/8・9	会期中	12/7・21
利用者数	208	331	93	184	160	67	460	82	185	237	155	75	86	201	196	249	146	集計なし 112	集計なし	262
小計	3,489																			

展覧会関連事業 1

特 別 展 関 連 事 業		
展覧会名	北海道151年のヴァンダーカンマー	
内容	アーティストトーク	ギャラリートーク
会場	展示室B	展示室B
開催日	1/25、2/1・22	2/8・15、3/7・14
利用者数	97	29
小計	126	

展覧会関連事業 2

近美コレクション 関 連 事 業			
展覧会名	蠣崎波響展	謎めくコレクションの 打明け話	近美コレクション第Ⅲ期 関連事業
内容	美術講演会	アーティスト・トーク	近代美術館コンサート
会場	講堂	展示室A・1F	展示室A・1F
開催日	7/17	7/28	2/23
利用者数	75	50	新型コロナウイルス感 染拡大により延期
小計	125		

自主研修（職場体験等）

	団体数	人 数
小学校	7	380
中学校	20	123
高等学校	4	10
小計	31	513

移動美術館（関連事業を含む）

内容	北海道立近代美術館・三岸好太郎美術館 の所蔵作品約40点を展示	
会場	共和町	木古内町
会期	9/27～10/8	10/11～10/17
利用者数	876	548
小計	1,424	

学校連携事業

内容	出張アート教室
開催日	9/8・19、10/10
利用者数	124
小計	124

夏のワークショップ

内容	フォトジェニックな シーンを撮ろう
開催日	8/24
利用者数	22
小計	22

ミュージアム・コンサート（展覧会関連は除く）

会場	ホール
開催日	12/14、1/11
利用者数	610
小計	610

解説等

事業名	ギャラリー・ツアー		学芸員による ミュージアム・トーク		質問コーナー	ビデオ・ライブラリー	自主研修など	特別オリエンテーション	夏のぐるっと三館鑑賞ツアー	子ども鑑賞ツアー	
会場	常設展示室		常設展示室	ARS(ホール奥)				講堂・映像室	道立近代美術館・三岸好太郎美術館・知事公館	常設展示室	
開催日	火～土曜日 1日3回		会期中随時	祝日・日曜を除く毎日			利用者の希望する日	利用団体の希望する日	7/24・25・26	会期中第二土曜日	
利用者数	個人利用	団体利用	329	ARS利用者	質問件数	98	利用件数	利用者数	287	45	81
	1,869	467		6,892	468		31	513			
	2,336										
小計	10,483 ※利用者数のうち網掛けの欄を除く										

事 業 名		利用者数	総 数
特別展関連事業		3,615	16,403
近美コレクション関連事業		125	
夏のワークショップ		22	
移動美術館		1,424	
ミュージアム・コンサート		610	
学校連携事業		124	
解説等	ギャラリー・ツアー	2,336	
	ミュージアム・トーク	329	
	ARS利用者	6,892	
	ぐるっと三館鑑賞ツアー	45	
	子ども鑑賞ツアー	81	
特別オリエンテーション		287	
自主研修など		513	

テレフォンサービス 利用者数	ホームページ アクセス数
683	384,494



平成 31／令和元年度 北海道立近代美術館年報



令和 3 年 3 月 31 日発行

編集・発行／北海道立近代美術館

〒060-0001 札幌市中央区北 1 条西 17 丁目

TEL. (011) 644-6881 (代)